

KAMEOKA CITY

令和7年度当初予算(案)の概要

～ 主要事項編 ～

2025

令和7年度当初予算(案) 主要事項

事業数 98 事業 < 新規 25事業 ・ 充実 33事業 ・ 継続 40事業 >

(単位:千円)

1)互いを認め合う、ふれあいのまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
修学旅行における平和学習補助事業 《教育研究会等経費(小・中学校費)》	継続	学校教育課	15,540	1
ジェンダー平等及び性の多様性の尊重を実現するまちづくり事業 《男女共同参画推進経費》	継続	人権啓発課	8,777	1
市制70周年記念事業 《企画推進経費》	充実	企画調整課	19,978	2
移住定住促進事業 《移住・定住促進経費》	継続	企画調整課 建築住宅課	42,076	2
姉妹都市・友好交流都市招へい事業 《国際交流経費》	新規	秘書課	6,815	3
スタディアブロードプログラム 《国際交流経費》	継続	秘書課	3,452	3
かめおか多文化共生センター運営事業 《多文化共生推進経費》	継続	秘書課	4,400	4
2)安全で安心して暮らせるまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
国際安全都市 セーフコミュニティかめおか 第1回国際安全都市アジア市民大会 《セーフコミュニティ推進事業経費》	新規	自治防災課	6,000	5
国際安全都市 セーフコミュニティかめおか 防犯カメラ設置促進事業 《防犯等対策経費》	充実	自治防災課	5,115	5
消防団活性化事業 《消防団経費/消防施設整備事業費》	充実	自治防災課	164,806	6
地域防災リーダー育成事業 《災害対策経費》	充実	自治防災課	1,000	6
亀岡市総合防災訓練の開催 《総合防災訓練経費》	新規	自治防災課	6,000	7
交通事故から生命を守る事業 《交通安全対策経費》	継続	自治防災課	3,725	7

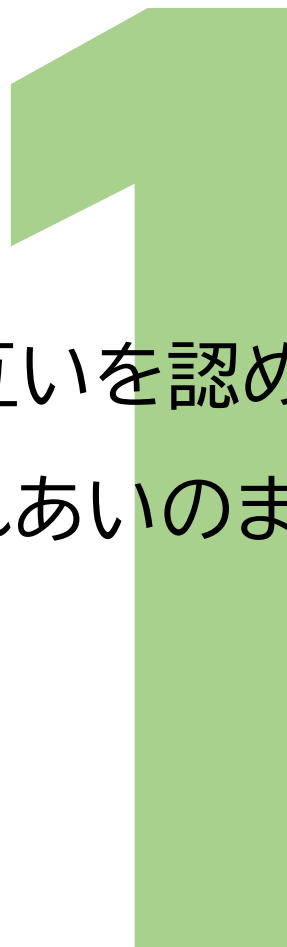
3)子育て・福祉・健康のまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
こども医療費助成事業～所得制限なし～ 《こども医療費助成経費》	継続	子育て支援課	372,703	8
子どもたちの明るい未来応援事業～第2子以降保育料無償化・おむつの提供処理無償化～ 《保育所運営事務経費/公立保育所等管理運営経費/施設運営補助経費/子ども・子育て支援給付経費/公立保育所等施設運営経費》	継続	保育課	145,450	8
子どもファーストクーポン事業(仮称) 《商工業振興対策経費》	新規	商工観光課	175,000	9
保育士宿舍借り上げ支援事業 《施設運営補助経費》	新規	保育課	7,200	9
特別支援保育補助事業 《障がい児保育経費》	充実	保育課	36,384	10
かめおか・子どもファースト・EXPO(仮称)開催経費 《子ども・子育て支援経費》	新規	子育て支援課	5,000	10
妊婦のための支援給付事業 《妊婦のための支援給付事業経費》	新規	子育て支援課	48,561	11
子どもたちの豊かな心とからだを育む保育事業 《公立保育所等施設運営経費》	継続	保育課	153,613	11
かめおか児童クラブ事業 《かめおか児童クラブ運営経費》	充実	社会教育課	481,627	12
いきいき健康ポイント制度 《保険者機能強化推進事業経費/重層的支援体制整備事業経費》	充実	高齢福祉課	11,176	12
高齢者を支える地域包括支援センター事業 《重層的支援体制整備事業経費》	充実	高齢福祉課	144,602	13
市制70周年記念事業「みんなに伝えたい！亀岡市手話言語及び障害者コミュニケーション条例」 《福祉都市推進経費》	新規	障がい福祉課	700	13
認めあい、支えあい、助け合えるまち「重層的支援体制整備事業」 《重層的支援体制整備事業経費》	充実	地域福祉課	44,626	14
市民の健康を守る予防接種 《予防接種経費》	継続	健康増進課	218,787	14
歯と口腔の健康事業～歯科口腔保健の推進～ 《保健事業経費/高齢者保健・介護予防事業経費》	新規	健康増進課	2,091	15
子宮頸がん検診24歳・28歳無料クーポン券事業 《保健事業経費》	新規	健康増進課	403	15

4)豊かな学びと文化を育むまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
『かめおか乳幼児教育センター』～笑顔あふれる「かめおかっこ」は“未来”～ 《かめおか乳幼児教育センター事業経費》	新規	保育課	9,400	16
子ども達が創造する未来へ 「2025年大阪・関西万博」児童生徒体験事業 《事務局事務経費》	新規	学校教育課	60,000	16
学校安全対策の更なる機能向上事業 《学校安全管理経費》	新規	教育総務課	2,632	17
よりよい教育環境をめざす学校施設整備の推進 《学校建設事業費(小・中学校費)》	充実	教育総務課	43,966	17
学校規模適正化事業(育親中学校ブロック) 《事務局事務経費/学校運営経費(小・中学校費)/通学安全対策経費(小・中学校費)/学 校建設事業費(小・中学校費)》	充実	教育総務課 学校教育課	2,698,475	18
外国にルーツを持つ子どもの支援関連経費 《事務局事務経費/学びを支える教育推進経費(小・中学校費)》	充実	学校教育課	10,319	18
学校図書館環境整備経費 《事務局事務経費》	充実	学校教育課	17,900	19
高校生まなび応援事業～所得制限なし～ 《就学奨励経費》	継続	学校教育課	3,564	19
外国語教育をはじめとする教育環境充実事業 《外国語指導助手設置経費/教育研究会等経費(中学校費)》	充実	学校教育課	20,697	20
まなびの機会サポート事業～所得制限なし～ 《不登校対策経費》	継続	学校教育課	3,600	20
スクールロイヤー事業 《いじめ防止対策経費》	継続	学校教育課	2,000	21
確かな学力育成補助事業 《教育研究会等経費(小・中学校費)》	継続	学校教育課	5,533	21
学校給食物価高騰助成事業 《給食センター管理経費》	充実	学校給食センター	42,390	22
ICT教育推進経費 《情報教育推進経費(小・中学校費)》	継続	みらい教育 リサーチセンター	165,476	22
ガレリアかめおか長寿命化対策事業 《生涯学習推進経費》	充実	市民力推進課	147,057	23
子ども図書館リニューアル経費 《図書館管理運営経費》	充実	図書館	20,000	23
京都サンガF.C.と育むシビックプライド醸成プロジェクト 《生涯スポーツ振興経費》	継続	生涯スポーツ課	8,176	24
eスポーツ大会「かめおかカップ(仮称)」 《生涯スポーツ振興経費》	新規	生涯スポーツ課	1,000	24
かめおかダンスフェスティバル(仮称) 《生涯スポーツ振興経費》	新規	生涯スポーツ課	3,000	25
石田梅岩記念館オープン事業 《生涯学習推進経費》	新規	市民力推進課	9,144	25
石田梅岩生誕340年記念展示会・シンポジウム開催経費 《調査研究・普及活動経費》	新規	文化芸術課	2,733	26
亀岡ジャズフェスティバル事業 《文化振興経費》	継続	文化芸術課	3,000	26
「かめおか霧の芸術祭」関連事業 《文化振興経費》	継続	文化芸術課	21,000	27
亀岡市吹奏楽フェスティバル事業 《文化振興経費》	新規	文化芸術課	2,800	27
「亀岡の魅力100選」など市制70周年記念展示会事業 《文化資料館展示経費》	新規	文化芸術課	3,445	28
デジタル文化資料館運営事業 《デジタル文化資料館運営経費》	継続	文化芸術課	10,098	28

5)地球にやさしい環境先進都市づくり		所 管 課	予 算 額	ページ
清潔で快適なまちづくり推進事業 《環境保全対策経費》	継続	環境政策課	11,341	29
脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー導入推進事業 《環境にやさしいまちづくり推進経費》	充実	環境政策課	30,790	29
世界に誇れる環境先進都市推進事業 《環境先進都市推進事業経費》	充実	環境政策課	5,453	30
Circular Kameoka Lab事業 《環境プロモーションセンター事業推進経費》	新規	環境政策課	9,348	30
環境にやさしい公用車の導入 《公用車経費》	継続	財産管理課	755	31
使用済み紙おむつ等資源循環加速化事業 《ごみ減量・資源化等推進事業経費》	継続	資源循環推進課	6,105	31
再商品化計画によるプラスチック類の資源循環推進事業 《ごみ減量・資源化等推進事業経費》	充実	資源循環推進課	42,027	32
緑豊かな潤いのあるまちづくり事業～全国都市緑化フェアin京都丹波関連事業～ 《道路新設改良事業費/公園緑地整備事業費/緑花推進経費》	充実	都市整備課 桂川・道路交通課 土木管理課 全国都市緑化フェア推進課	2,307,457	32
楽しく親しみのある公園整備事業 《公園緑地整備事業費/公園緑地整備事業費(単独)》	継続	都市整備課	62,942	33
「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム」プロジェクト 《緑花推進経費》	充実	都市整備課	10,975	33
6)活力あるにぎわいのまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
(仮称)かめおかふるさと公社設立事業 《企画推進経費》	新規	企画調整課	4,800	34
かめおか共創支援プロジェクト 《商工業振興対策経費》	継続	商工観光課	18,000	34
「オープンインベーションセンター・亀岡」運営事業 《商工業振興対策経費》	継続	商工観光課	30,000	35
ももクロ春の一大事観光PR事業 《企画推進経費/畜産振興関係経費/観光推進経費》	新規	企画調整課 商工観光課 農林振興課	1,015	35
第74回亀岡平和祭保津川市民花火大会運営補助事業 《商工業振興対策経費》	継続	商工観光課	20,000	36
保津川舟運事業等安全対策協議会関連事業 《観光推進経費》	継続	商工観光課	2,000	36
有機農業推進事業 《有機農業推進事業経費》	充実	農林振興課	47,024	37
プラントベース都市推進事業 《食農ブランド事業経費》	新規	農林振興課	600	37
地域担い手応援事業 《地域営農担い手条件整備事業経費》	継続	農林振興課	10,000	38
亀岡牛ブランド振興事業 《畜産振興関係経費》	継続	農林振興課	20,681	38
有害鳥獣対策事業 《鳥獣対策事業経費》	充実	農林振興課	27,240	39
豊かな森づくり事業 《森林活用推進事業経費》	充実	農林振興課	29,295	39

7)快適な生活を支えるまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
安全・安心で快適な道づくり事業 《道路新設改良事業費/街路事業費》	充実	都市整備課 桂川・道路交通課 土木管理課	1,302,163	40
バスの魅力再発見！ノーマイカーDay事業他 《バス交通関連経費》	充実	桂川・道路交通課	159,525	40
自然災害からみんなを守る河川災害等防止対策事業 《河川維持経費/河川改良事業費》	充実	土木管理課	503,855	41
「犬と暮らしやすいまち亀岡」を推進する事業 《動物管理指導経費》	充実	環境政策課	8,628	41
亀岡再発見！市制70周年記念 健康まちあるき & シンポジウム 《景観形成事業経費》	新規	都市計画課	660	42
安全なわが家の耐震化促進事業 《安全なわが家の耐震化促進事業費》	充実	建築住宅課	16,180	42
新火葬場整備推進事業～亀岡の人と自然が見送る安らぎの場～ 《火葬場等経費》	継続	火葬場整備推進課	69,771	43
亀岡市シティプロモーション事業 《広報経費》	充実	広報プロモーション課	50,000	43
「市の草花」及び「市の鳥」制定事業 《広報経費》	新規	広報プロモーション課	300	44
8)効率的で持続可能な行財政運営		所 管 課	予 算 額	ページ
議会活動経費 《議会活動経費》	継続	議会事務局	23,865	45
DX推進事業 《電算管理経費/情報化推進経費》	継続	情報政策課	8,018	45
マイナンバーカード交付等推進事業 《戸籍住民基本台帳経費》	充実	市民課	35,125	46
ふるさと納税推進事業 《ふるさと力向上経費》	充実	ふるさと納税課	5,241,695	46

特別会計		所 管 課	予 算 額	ページ
国民健康保険事業(特別会計)	継続	保険医療課	9,420,000	47
休日診療事業(特別会計)	継続	健康増進課	26,900	47
介護保険事業(特別会計)	継続	高齢福祉課	7,523,000	48
後期高齢者医療事業(特別会計)	継続	保険医療課	1,671,300	48
土地取得事業(特別会計)	継続	都市整備課	900	49
水道事業(特別会計)	継続	上下水道部各課	3,189,400	49
下水道事業(特別会計)	継続	上下水道部各課	5,405,900	50
市立病院事業(特別会計)	継続	市立病院	4,059,883	50



互いを認め合う、
ふれあいのまちづくり

継 続

子どもファースト宣言!!

修学旅行における平和学習補助事業

予算額 15,540千円

(前年度予算額 15,180千円)

《教育研究会等経費(小・中学校費)》



「世界連邦・非核平和都市」を宣言している本市の小・中学生が、修学旅行の中で、平和と人権尊重について考える機会を創造し、将来においても、それらを希求する行動をとる心を醸成することを目的として、児童(小学生)は広島で、生徒(中学生)は沖縄で実施する平和学習に伴う経費の一部を補助する。

- 修学旅行における平和学習補助金
(児童・生徒一人あたり10,000円補助)



学校教育課 Tel0771-25-6786

継 続

ジェンダー平等及び性の多様性の尊重を実現するまちづくり事業

予算額 8,777千円

(前年度予算額 9,759千円)

《男女共同参画推進経費》

すべての人の人権が尊重され、その個性や能力を十分に発揮できるまち、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、ジェンダー平等及び性の多様性への理解を広め、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を進める。

- 男女共同参画講座の実施
- 「ゆう・あいフォーラム2025」の開催
- 男女共同参画情報紙「ゆう・あいネット」の発行
- 女性の相談室(一般相談・法律相談・フェミニストカウンセリング)の開設
- パートナーシップ宣誓制度の実施
- LGBTQ+コミュニティスペース等啓発事業の開催
- 生理の貧困対策としての生理用ナプキンの無料配布



LGBTQ+啓発事業シンボルマーク



人権啓発課 Tel0771-25-5075

充 実

70周年

市制70周年記念事業

予算額 19,978千円

(前年度予算額 7,070千円)

＜企画推進経費＞



亀岡市は昭和30年1月1日の市制施行以来、令和7年1月1日に市制施行70周年を迎えたことから、第5次亀岡市総合計画に掲げる目指す都市像「人と時代に選ばれるリーディングシティ亀岡」のさらなる推進を目指し、『市民の皆さんとともに作る』をテーマに、記念式典等の事業を実施し、市民とともに市制70周年を祝う。

- 市制70周年記念式典等の開催
- 市制70周年記念事業実行委員会による記念事業の実施
- 周年事業の実施や、冠事業の募集、市関連事業への後援
- 市制70周年のPR



企画調整課 Tel0771-25-5006

継 続

移住定住促進事業

予算額 42,076千円

(前年度予算額 43,145千円)

＜移住・定住促進経費＞



平成12年以降続く緩やかな人口減少に歯止めをかけ、地域の活力を維持するために、本市への移住希望者の伴走支援、移住定住サイトや各種移住フェア等を通じた情報発信、若者の定住促進、空き家・空き地バンクのさらなる活用等に取り組む。

- 移住定住促進サイトを活用した情報発信
- 移住フェアやセミナー等への出展
- 企業誘致・起業家移住に係る情報発信
- かめおかみらいさんぽの普及啓発【新規】 70周年
- 空き家・空き地バンク制度を通じた空き家利活用の促進
- 移住・定住促進施設「離れ」にのうみ運営



企画調整課 Tel0771-25-5006
建築住宅課 Tel0771-56-8520

新規

70周年

姉妹都市・友好交流都市招へい事業

予算額 6,815千円

〈国際交流経費〉



市制70周年を迎えることに伴い、姉妹都市及び友好交流都市を招へいする。市民参画型のイベントを中心に実施し、国際理解や平和への意識の高揚を図ると共に、本市の人材や文化、資源等を活かした交流事業を実施することで、地域振興の活性化を進める。

- 市制70周年記念 姉妹都市・友好交流都市招へい事業
招へい期間：令和7年9月末～10月初旬

＊10月1日の市制70周年記念式典への出席

招へい規模：各都市5人程度



市制60周年記念 姉妹都市・友好交流都市招へい時の様子

秘書課 TEL0771-25-5083

継続

スタディアブロードプログラム

子どもファースト宣言!!

予算額 3,452千円

(前年度予算額 11,976千円)

〈国際交流経費〉



海外の交流都市と相互に派遣する中学生が、ホームステイなどを通じて異文化理解を深めたり国際的な視野を身に付けることで、国際的に活躍できる人材育成を進めるとともに、さらなる国際親善を図る。

- スタディアブロードプログラム
現地中学生との交流やホームステイ等を通じて海外の交流都市への理解や親睦を深め、国際感覚を身につけることを目的に実施する。

派遣：宜蘭県(台湾(中華民国))

受入：蘇州市(中華人民共和国)



令和6年度クニッテルフェルト市とのスタディアブロードプログラム(派遣)の様子

秘書課 TEL0771-25-5083

かめおか多文化共生センター運営事業

予算額 4,400千円

(前年度予算額 4,400千円)

《多文化共生推進経費》

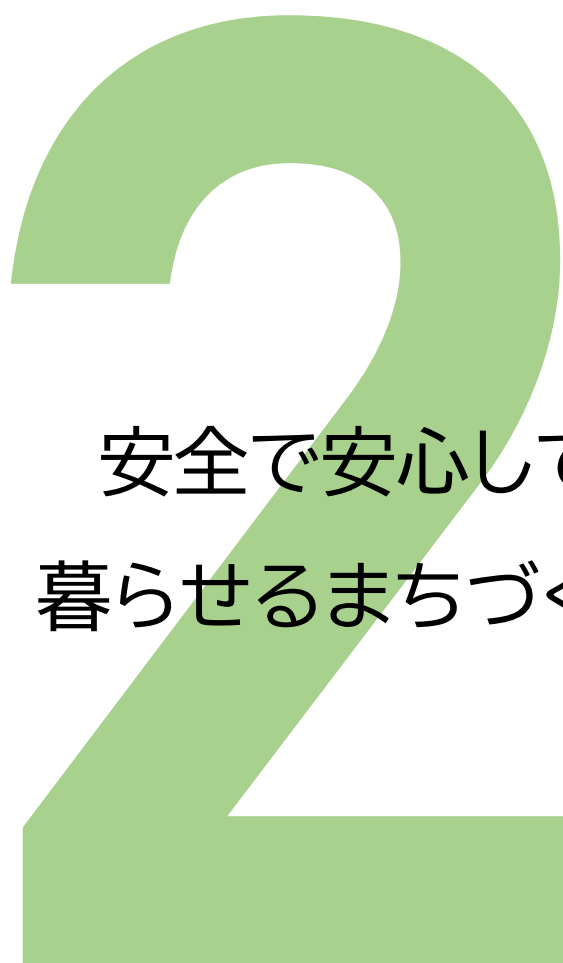


外国人住民が増加している中、外国人住民にとっても住みやすく、地域住民の一員として共に活躍するとともに、多様性を活かしながらお互いが安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを進める。

- 令和2年11月、ガレリアかめおか3階に開設した外国人住民等の多言語相談窓口「かめおか多文化共生センター Kameoka Foreign Resident Support」において、多言語での生活相談や情報提供を行い、必要に応じて適切な関係機関への取次ぎを行う。



秘書課 TEL0771-25-5083



安全で安心して
暮らせるまちづくり

新規

国際安全都市 セーフコミュニティかめおか 第1回国際安全都市アジア市民大会

70周年

予算額 6,000千円

《セーフコミュニティ推進事業経費》



本市は、本年1月に「国際安全都市」宣言を発表し、セーフコミュニティを「国際安全都市」という表現で市民にわかりやすく伝え、その取り組みを一層広めるとともに、8月には国内初となる「国際安全都市」を冠したアジア市民大会を開催する。

本大会では、アジア地域を中心にセーフコミュニティに取り組んでいる自治体や市民などが集まって、意見交換や情報交換を行い、安全施策に関する理解を深めるとともに、セーフコミュニティを国内外に発信し、ネットワークの強化・拡大を図る。

◇日 時： 令和7年8月2日(土)

※8月1日、3日は、トラベリングセミナーを実施予定

◇場 所： ガレリアかめおか等

◇内 容(予定)

- ・基調講演
- ・海外セーフコミュニティ先進自治体による事例発表
- ・パネルディスカッション
- ・交通、防災緊急車両等展示
- ・重点課題(防災・交通安全・防犯対策)に対する分科会の実施



自治防災課 TEL0771-55-9560

充実

国際安全都市 セーフコミュニティかめおか 防犯カメラ設置促進事業

予算額 5,115千円

(前年度予算額 1,651千円)

《防犯等対策経費》



亀岡市、亀岡警察署、地域が連携して防犯カメラの設置促進事業及び市民参加型プロジェクトを通じて、犯罪抑止効果を高め、事件・事故の早期発見、また子どもの見守りや高齢化社会の進行に伴う行方不明者の捜索など防犯対策の強化を図り、市民の体感治安の向上に努める。

- 市と警察が連携して、市外からの往来など防犯上重要となる20箇所に夜間帯にも車両ナンバーが読み取り可能な高性能防犯カメラを設置する。**【新規】**
- 市と地域が連携し、自治会で設置される防犯カメラに、補助金の増額や増設用防犯カメラへの補助対象の拡大を図る。**【充実】**
- 市民ボランティアのみなさんの車に搭載されている車載録画装置「ドライブレコーダー」を「動く防犯カメラ」として活用し、まちの見守り体制を強化する。(かめおか「まち・レコ」プロジェクト)



拡大



自治防災課 TEL0771-55-9560

充 実

消防団活性化事業

予算額 164,806千円

(前年度予算額 108,819千円)

《消防団経費/消防施設整備事業費》

地域の防災活動に従事する亀岡市消防団活動の運営を健全なものとし、消防団員の入団の促進及び団員数の確保をすることで地域防災力の向上を図り、亀岡市民の安全安心の確保を目指す。

また、消防団活動を行うために必要な消防ポンプ格納庫、消防団車両及び消防用資機材等の整備充実を行うことで、本市における防火・防災体制の強化を図る。

- 消防団員報酬・訓練出勤報酬の増額
- 「沿革誌 消防団70年のあゆみ」の発行【新規】 70周年
- 曾我部分団4部9班消防ポンプ格納庫の建替工事
- 大井分団1部1班消防ポンプ格納庫の建替工事
- 小型動力ポンプの更新(4台)
- 消防ポンプ自動車の更新(1台)



自治防災課 TEL0771-22-0119



充 実

地域防災リーダー育成事業

予算額 1,000千円

(前年度予算額 500千円)

《災害対策経費》

本事業では、防災に関するプロフェッショナルの認定資格である防災士を養成し、各地域における防災リーダーの育成や主体的な取組みを促進することで、更なる地域防災力の強化を図る。

また、資格取得後のスキルアップや防災士相互の親睦を図るため、かめおか防災士ネットワークを設立し、研修や訓練を行っている。

若年層への防災啓発としては、こども防災士養成事業を実施し、次世代を担う若年層が防災に関する知識や体験を身につける機会を提供している。

◆亀岡市防災士養成講座(11月実施予定)
過去の受講者数
R4 52名 R5 49名 R6 64名
市主催の防災士養成講座を実施し、取得に係る負担軽減を図ることで、意欲のある市民の資格取得を促進する。

◆かめおか防災士ネットワーク
(令和5年4月設立)
会員数 121名(令和7年1月時点)
市内在住・在勤の防災士が、研修や訓練などを通じて、防災士の知識や技能の向上を図り、連携して地域の訓練等に協力できる体制を構築する。

◆こども防災士養成事業(11月実施予定)
過去の受講者数
R4 22名 R5 22名 R6 29名
次世代の防災リーダーを育成するため、小・中学生を対象に、楽しく防災に関する学習や体験をする機会を提供する。



自治防災課 TEL0771-25-5097



新 規

亀岡市総合防災訓練の開催

70周年

予算額 6,000千円

《総合防災訓練経費》

市及び各防災機関・団体が一体となり、市民と連携して災害発生時の応急対策を確認し、防災計画等の継続的な改善を図るため、隔年で総合防災訓練を実施している。

総合防災訓練では、災害時の各機関における組織体制の確認、相互連携及び地域における災害対応訓練を計画的に実施し、市民の防災・減災に関する意識を高めることを目的としている。



- ◇日 時： 令和7年9月6日(土)(予定)
- ◇場 所： 保津橋桂川左岸河川敷(予定)
- ◇訓練内容(予定)
 - ・災害対策本部設置・運営訓練
 - ・大規模災害対応訓練(地震・風水害等)
 - ・自治会・自主防災会応急対応訓練
 - ・消防署及び消防団の災害対応・救助訓練
 - ・避難所開設・運営訓練



自治防災課 Tel0771-25-5097

継 続

交通安全から^{いのち}生命を守る事業

予算額 3,725千円

(前年度予算額 3,553千円)

《交通安全対策経費》

○自転車用ヘルメット購入費補助事業

自転車利用者のヘルメット着用を促進し、自転車に係る交通事故による被害軽減を図るため、ヘルメットの購入費用の一部を補助する。

- ・補助金額 購入費用の2分の1(上限5,000円)
- ・件 数 約200件(先着順)

○高齢者運転免許証自主返納支援事業

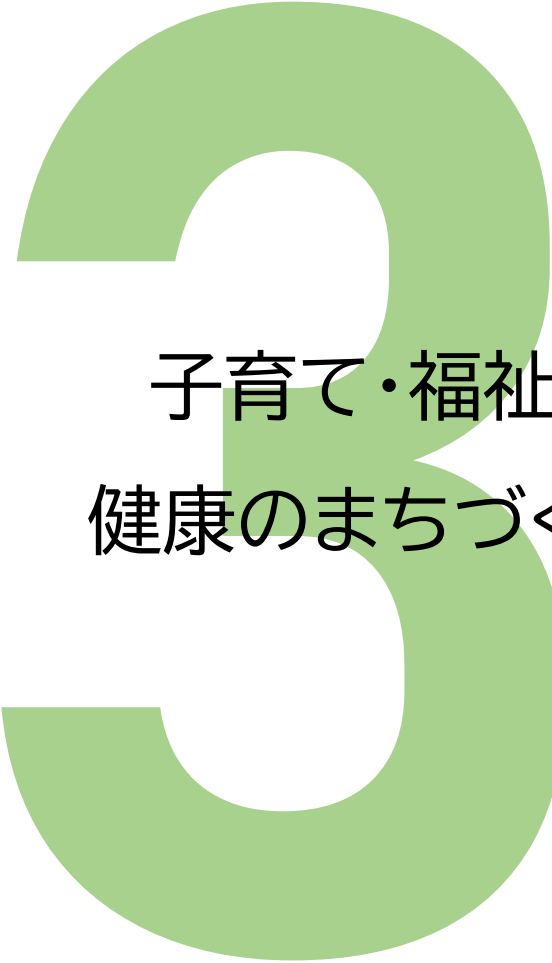
運転に不安を感じる高齢者(70歳以上)に自主的に運転免許証の返納を促す支援制度を行う。

【支援内容】

- ・市交通ICカード(ICOCAカード) 5,000円分
- ・市内タクシー事業者(京都タクシー(株))の乗車カード5,000円分



自治防災課 Tel0771-25-6788



子育て・福祉・
健康のまちづくり

継 続

子どもファースト宣言!!

こども医療費助成事業 ～所得制限なし～

予算額 372,703千円

(前年度予算額 324,512千円)

《こども医療費助成経費》



健やかに子どもを産み育てる子育て支援策の一環として、子どもの医療費を助成することにより、子どもの健康の保持と増進を図るとともに、保護者などの経済的負担の軽減を図る。

- 令和5年9月診療分から、こども医療費の助成対象年齢を出生から18歳(18歳に達する日以後最初の3月31日)までに拡大し、入院・通院にかかる医療費(公的医療保険の自己負担額)を無償化している。
- 就労や婚姻していても対象となる。

	0歳から18歳(18歳に達する日以後最初の3月31日)
入院	自己負担額 0円
通院	

子育て支援課 Tel0771-25-5027

継 続

子どもファースト宣言!!

子どもたちの明るい未来応援事業 ～第2子以降保育料無償化・おむつの提供処理無償化～

予算額 145,450千円

(前年度予算額 165,785千円)

※予算額は歳出の増と歳入の減の合計額

第2子以降保育料無償化助成事業

《公立保育所等管理運営経費／子ども・子育て支援給付経費／公立保育所等施設運営経費》

おむつ無償化事業

《保育所運営事務経費／施設運営補助経費／公立保育所等施設運営経費》



保護者の子育てに係る負担と保育士等の作業負担を軽減することで、次代を担う子どもを安心して産み育てることが出来る環境を整備するとともに、教育・保育の質の向上を図る。

○第2子以降保育料無償化事業

保育所(園)、認定こども園、企業主導型保育施設及び幼稚園に通う亀岡市在住の第2子以降の保育料を所得制限及びきょうだいの年齢制限なく無償化する。



○おむつ無償化事業

登園時の紙おむつの持参と使用済み紙おむつの持ち帰りをなくすことによる保護者の負担軽減や衛生面の向上などの観点から、保育所(園)、認定こども園、企業主導型保育施設及び幼稚園で使用する紙おむつの提供及び処分を無償化するとともに、環境への負担に配慮する観点から、布おむつを使用する園に対して布おむつのリース料を助成する。

保育課 Tel0771-25-5028

新規

子どもファースト宣言!!

子どもファーストクーポン事業(仮称)

予算額 175,000千円

《商工業振興対策経費》



エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた事業者支援及び子育て世帯の生活支援を目的とし、市内店舗等で利用できるクーポン券を発行する。

◆クーポン配布対象

高校3年生の学年までの子どもがいる世帯

◆クーポン配布額

子ども一人あたり12,000円分(500円券×24枚)

◆利用店舗数

約520店舗(かめおか応援クーポン実績)

◆実施時期

調整中



※税込1,000円につき500円券が1枚利用可能となる割引券とし、経済効果の促進を図る。

商工観光課 TEL0771-25-5033

新規

子どもファースト宣言!!

保育士宿舎借り上げ支援事業

予算額 7,200千円

《施設運営補助経費》



保育士確保策の一環として、令和6年度創設の保育士等奨学金返還支援事業に続き、保育士宿舎借り上げ支援事業を創設し、さらなる保育士の確保、定着及び離職防止を図り、待機児童の解消と子どもを安心して産み育てることができる環境整備につなげる。

(1)対象事業者

- ・市内の民間保育園・認定こども園、小規模保育事業所を運営する法人
- ・保育士居住用宿舎に係る賃貸借契約を締結し、賃借料等(賃借料、共益費又は管理費)を負担すること。

(2)対象保育士

- ・常勤保育士(1日6時間以上かつ1か月20日以上勤務する者)
- ・採用日から起算して5年以内であること。

(3)補助基準額

- ・賃借料等の2分の1の額
(※補助基準額(月額54,000円)と比較して低い方の4分の3の額を補助額とする。)

(4)対象期間

- ・採用日から起算して5年間(上限)



保育課 TEL0771-25-5028

特別支援保育補助事業

予算額 36,384千円

(前年度予算額 34,146千円)

《障がい児保育経費》



民間保育園、認定こども園等が行う特別支援保育(障がいのある児童の心身の豊かな成長・発達を促進するため、適切な指導及び必要な支援を行うもの)に要する経費に対し補助を行う特別支援保育事業費補助金(現行の障害児保育事業費補助金を改称予定)について、対象児童の見直しや補助基準額の増額等を行い、特別支援保育の一層の充実と民間園の財政的負担の軽減を図る。

○特別支援保育事業費補助金

(1)特別支援保育費補助金

- ・対象児童:園巡回の観察等で1対1の加配が必要と判断された児童
- ・補助基準額(対象児童1人あたり):月額130,000円(現行:月額100,000円)

(2)その他特別支援保育費補助金

- ・対象児童:園巡回の観察等で1対2以上の加配が必要と判断された児童
- ・補助基準額(対象児童1人あたり):月額40,000円(現行:月額30,000円)



保育課 TEL0771-25-5028

かめおか・子どもファースト・EXPO(仮称)開催経費

予算額 5,000千円

《子ども・子育て支援経費》



市制70周年記念事業「かめおか・子どもファースト・EXPO(仮称)」を開催し、市制70周年の記念すべき年を大勢の子どもたちや子育て世代の方々と一緒に楽しく盛り上げ、子どもファースト宣言にうたう、子どもに優しく、子どもを応援し、子育てに優しいまちづくりを実感できる機会とする。

- とき:令和7年11月1日(土) 予定
- 会場:ガレリアかめおか
- イベントの内容(案)
木のおもちゃに触れて遊ぶ木育体験、絵本の音楽会、
子どもの成長記録会、親子ワークショップ、子どもスポーツ体験、
子育て応援・相談ブース、啓発展示 など盛りだくさん!
- ガレリアあそびの森「かめまるランド」の体験会
- キッチンカー出店や託児所も開設予定



子育て支援課 TEL0771-25-5126

妊婦のための支援給付事業

予算額 48,561千円

《妊婦のための支援給付事業経費》



妊娠期から出産・子育てまで切れ目ない一貫した伴走型の支援と経済的な支援を効果的に組み合わせることにより、すべての妊婦等の身体的・精神的ケア及び経済的支援を実施する。

【事業内容】

出産・育児などの見通しを立てるための寄り添った面談や継続的な情報発信などを通じて、必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を継続するとともに、妊娠届出や出生届出を行った妊婦などに対し、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援(妊婦支援給付金)を一体として実施する。

＜経済的支援の実施内容(令和7年度実施分)＞

- 妊婦支援給付金
 - ・妊娠届出時等:妊婦1人あたり5万円(現金給付)
 - ・出生届出時等:妊娠しているこどもの人数×5万円(現金給付)



子育て支援課 TEL0771-25-5027

子どもたちの豊かな心とからだを育む 保育事業

予算額 153,613千円

(前年度予算額 172,443千円)

《公立保育所等施設運営経費》



公立保育所・こども園における児童の安全を確保するとともに、亀岡型自然保育の実施や有機米・有機野菜を用いた給食を提供するなど、質の高い保育・教育を実施し、児童の豊かな心とからだを育む。

- 公立保育所・認定こども園の運営
- 保育所等の園庭遊具の修繕
- 有機米・有機野菜を用いたかめまる給食の提供
- 亀岡型自然保育の推進
(森の自然こども園東本梅・本梅こども園・山の自然こども園別院
・保津こども園(令和7年度、保津保育所から移行))



保育課 TEL0771-25-5028

充 実

かめおか児童クラブ事業

子どもファースト宣言!!

予算額 481,627千円

(前年度予算額 328,616千円)

《かめおか児童クラブ運営経費》



令和5年4月から、放課後児童健全育成事業は、「かめおか児童クラブ」として、開設時間の延長や休日保育の実施など制度の拡充を図っている。保護者が就労等で不在の間も、適切な環境の中で、子どもたちが安心して過ごせる場を提供し、児童の健全育成と子育て環境の向上を図り、「子育てに優しいまち」を目指す。

- 1家庭2人目以降の負担金無償化～所得制限なし～
- 平日午後7時までの開設
- 土・日・祝日の開設
- 一時利用の実施
- 児童クラブ運営に係る人材確保及び人材育成
- かめおか児童クラブの環境整備 等



社会教育課 TEL0771-25-5199

充 実

いきいき健幸ポイント制度

予算額 11,176千円

(前年度予算額 14,525千円)

《保険者機能強化推進事業経費/重層的支援体制整備事業経費》



高齢者が地域サロンの運営補助等のボランティアを行った時に、活動に応じてポイントを付与する「いきいき健幸ポイント制度」のポイント交換上限を拡充する。

令和7年度は、従来のポイント交換上限額5,000ポイントから6,000ポイントに拡充し、高齢者の社会参加活動を活性化し、住み慣れた地域での高齢者の生活の質の向上を目指す。

【令和7年度実施内容】

- いきいき健幸ポイント制度事業拡大
(参加者約400人、活動受入団体40団体程度で実施)
(ポイント交換上限を6,000ポイントに拡充)



高齢福祉課 TEL0771-25-5127

充 実

高齢者を支える地域包括支援センター事業

予算額 144,602千円
(前年度予算額 134,852千円)

《重層的支援体制整備事業経費》

今後、さらに後期高齢者(75歳以上)人口が増加し、介護ニーズが高まることが予測される中、近年の人件費・物価高騰に対応するため、高齢者の総合相談を担う市内7カ所の地域包括支援センターの運営委託料を充実する。

これにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりをさらに推進する。

【令和7年度実施内容】

- 地域包括支援センターの運営委託料の増額
(専門職の人件費等の充実)



地域包括支援センターの活動
(出張相談窓口)

高齢福祉課 TEL0771-25-5127

新 規

市制70周年記念事業 「みんなに伝えたい！ 亀岡市手話言語及び障害者コミュニケーション条例」

70周年

予算額 700千円

《福祉都市推進経費》

本条例について広く市民に啓発し、市全域で合理的配慮がいそとどく環境を創出することを目的に記念事業を実施する。

- 日 時 令和7年10月19日(日)
- 場 所 ガレリアかめおか
- 参加定員 約150人
- 内 容 ①亀岡市在住シンガーなどによるステージ
関本 泰輝氏・彩羽 真矢氏
(亀岡市在住シンガーによるステージを手話で楽しむ)
- ②様々なコミュニケーション手段の紹介や
体験などの場の提供
(終日、コンベンションホールにて啓発実行委員会による
「福祉の集い」が行われ、生活文化展や体験ブースを設ける予定)



障がい福祉課 TEL0771-25-5189

充 実

認めあい、支えあい、助け合えるまち 「重層的支援体制整備事業」

予算額 44,626千円
(前年度予算額 43,027千円)

《重層的支援体制整備事業経費》



複雑・複合的な課題を抱える人が増加するなか、子ども、障がい、高齢、生活困窮等の各福祉分野の機関が連携して支援する体制を構築することにより、課題を抱える人に寄り添った長期的、継続的な支援を行う。

重層的支援体制整備事業・・・「断らない相談支援」「課題を抱える人の社会参加支援」「支えあいや交流、活躍の場を生み出すための地域づくりに向けた支援」を一体的に行う。

- 「福祉なんでも相談窓口」による相談支援体制の充実
- 重層的支援体制の推進に向けた支援会議等の実施
- 自ら支援につながることが難しい人へのアウトリーチ等を通じた継続的な支援
- いきがいや居場所を見つけることにより、社会とのつながりをつくる参加支援の充実



地域福祉課 TEL0771-25-5029

継 続

市民の健康を守る予防接種

予算額 218,787千円
(前年度予算額 265,868千円)

《予防接種経費》



予防接種法に基づき、感染症の発生及びまん延を予防し、市民の健康増進に資するため、各種予防接種を実施する。
また、令和7年4月からの予防接種法改正に伴い、定期接種の内容が変更されるため、広報誌やSNSで周知を図る。

- 令和7年4月から带状疱疹ワクチンの定期接種スタート
対 象 者 : 亀岡市に住民登録のある65歳、60～64歳の
省令で定める人
※5年間の経過措置として、70～100歳の5歳
年齢ごと、令和7年度に限り100歳以上の人
自己負担額 : 生ワクチン4,000円(1回)
組換えワクチン10,000円/回(2回)

- おたふくかぜワクチン接種助成(継続)
対 象 者 : 亀岡市に住民登録のある1歳児
助 成 額 : 1人1回限り 3,000円



健康増進課 TEL0771-25-5004

新規

歯と口腔の健康事業～歯科口腔保健の推進～ 予算額 2,091千円

《保健事業経費/高齢者保健・介護予防事業経費》



歯と口腔の健康は、介護予防や健康寿命の延伸に寄与するため、歯科口腔保健の専門職である歯科衛生士を配置し、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりに取り組み、人生100年時代の健康長寿を推進する。



- 歯科衛生士(会計年度任用職員)の任用
- 歯と口腔の健康づくり事業の実施(講座や相談、啓発事業等)



健康増進課 Tel0771-25-5004

新規

子宮頸がん検診24歳・28歳無料クーポン券事業 予算額 403千円

《保健事業経費》



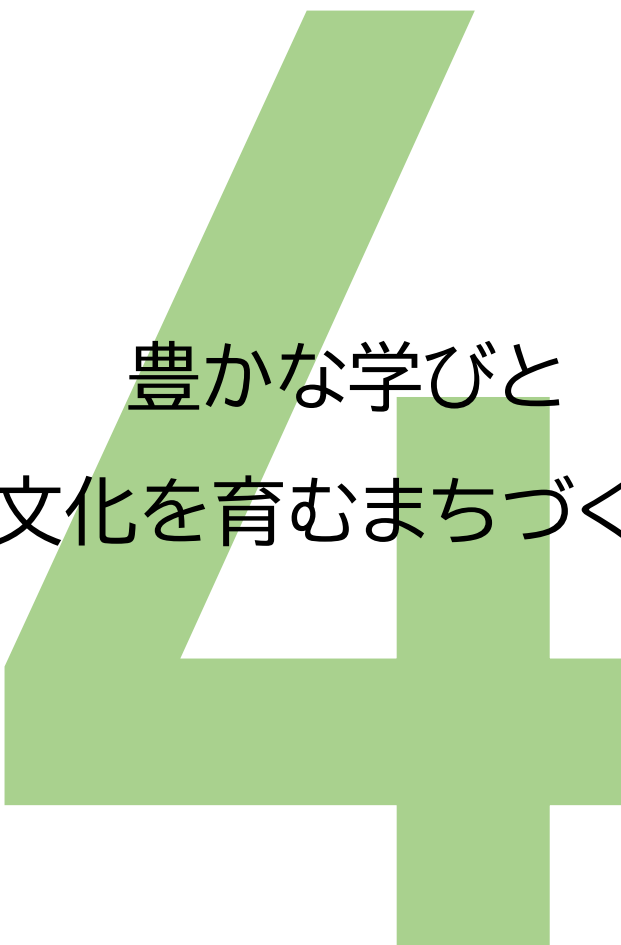
子宮頸がんは、20歳代から増加しはじめ、30～40歳代が罹患のピークとなる若年者に多い疾患である。早期に発見すれば治癒が可能であり、現在、国の補助事業として20歳の女性を対象に無料クーポン券を配布している。しかし、20歳代のがん検診受診率が低いため、罹患のピーク到達年齢までに継続受診の定着を図ることを目的に実施する。

対 象 者 : 亀岡市に住民登録があり、令和7年4月1日時点の年齢が24歳及び28歳の女性(20歳の無料クーポン券配布は継続)

実 施 方 法 : 個別医療機関または検診車による集団検診
問診及び細胞診



健康増進課 Tel0771-25-5004



豊かな学びと
文化を育むまちづくり

新規

子どもファースト宣言!!

『かめおか乳幼児教育センター』 ～笑顔あふれる「かめおかっこ」は“未来”～

予算額 9,400千円

＜かめおか乳幼児教育センター事業経費＞



乳幼児施設、小学校、福祉施設等、子どもに関わる機関と相互に連携し、乳幼児教育の質の向上、一人ひとりの子どもの育ちに合った支援、保護者支援等に取り組んでいくために、これまで別々の所管で実施していた事業を集約し、その推進拠点として、幼保連携型認定こども園「亀岡こども園」(令和7年度、亀岡市立幼稚園から移行)の園舎内に「かめおか乳幼児教育センター」を開設する。

【役割】

- ①乳幼児施設・小学校・福祉施設との連携や交流
- ②指針・要領に基づいた乳幼児教育・保育の質の向上
- ③乳幼児期と小学校期のスムーズな接続と連携
- ④一人ひとりの子どもの育ちに合った支援や相談
- ⑤乳幼児期の保護者・保育者等への支援

【事業内容】

乳幼児教育と発達支援を柱として、「研修・研究」「相談・支援」「連携サポート」「情報発信」を行う。



保育課 Tel0771-25-5028

新規

子どもファースト宣言!!

子ども達が創造する未来へ 「2025大阪・関西万博」児童生徒体験事業

予算額 60,000千円

＜事務局事務経費＞

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして、2025年に開催される「大阪・関西万博」は子ども達にとって多様な国の文化や価値観に触れ、国際理解を深めるとともに未来社会について考えられる貴重な機会である。

この博覧会を校外学習の場とし、様々な取組を体験することは探求学習にもつながるなど、教育的意義も高いことから、本市児童生徒が万博で学び・気づきが得られる機会を創造する。

- 開催時期: 令和7年4月13日～10月13日
- 会 場: 夢洲(ゆめしま)《大阪市此花区》



学校教育課 Tel0771-25-6786

新規

子どもファースト宣言!!

学校安全対策の更なる機能向上事業

予算額 2,632千円

《学校安全管理経費》



市内小学校・義務教育学校(16校)に新型防犯用具(さすまた【不動】及び【弁慶】)を導入する。

新型さすまたの【不動】及び【弁慶】については、小型かつ軽量で、狭いスペースや力の弱い方でも扱いやすく、また、1対1の状況においても優位に立ち回れる特徴を持っている。

市内小学校・義務教育学校に導入するとともに、取扱業者による使用方法のレクチャーを兼ねた講習会を開催し、学校安全対策のさらなる向上を図る。

- 市内小学校・義務教育学校(16校)に新型防犯用具(さすまた【不動】及び【弁慶】)の導入
- 導入時に、取扱業者による使用方法のレクチャーを兼ねた講習会の開催



教育総務課 Tel0771-25-5052

充実

よりよい教育環境をめざす 学校施設整備の推進

予算額 43,966千円

(前年度予算額 30,100千円)

《学校建設事業費(小・中学校費)》



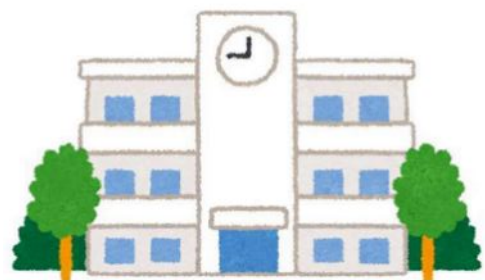
市立学校施設において、長寿命化計画に基づき、長寿命化改修工事実施設計や空調設置工事等を推進し、児童生徒にとって安全安心でよりよい教育環境を維持・確保する。

【設計業務委託】

- 東輝中学校長寿命化改修工事実施設計

【工事請負】

- 安詳小学校空調設置工事
- 蔭田野小学校トップライト改修工事



教育総務課 Tel0771-25-6766

学校規模適正化事業(育親中学校ブロック)

予算額 2,698,475千円

(前年度予算額 1,184,250千円)

《事務局事務経費/学校運営経費(小・中学校費)/
通学安全対策経費(小・中学校費)/学校建設事業費(小・中学校費)》



亀岡市学校規模適正化基本方針による取組として、令和6年4月に開校した「亀岡市立育親学園」について、令和9年度に供用予定の新校舎建設を進め、新たな学習環境の整備を図るとともに、これまで保護者、地域住民、学校関係者、教育委員会が一体となって取り組んできた内容に基づき、児童生徒の持続的かつ安定的な教育の推進を実現し、より良い教育環境を創出する。



郷親創育

- 令和9年度に供用予定の新校舎建設に係る施設整備
- 旧学校施設での校外授業を補助する会計年度任用職員の任用
- 児童生徒や保護者のためのスクールカウンセラーの配置
- 校外授業等の実施に係るスクールバスの運行 等

教育総務課 Tel0771-25-5052
学校教育課 Tel0771-25-5053

外国にルーツを持つ子どもの支援関連経費

予算額 10,319千円

(前年度予算額 4,991千円)

《事務局事務経費/学びを支える教育推進経費(小・中学校費)》



外国にルーツを持つ子どもの就学が増加傾向にあり、教科学習言語に特化した日本語教育支援体制の充実が必要となることから、新たに日本語指導を総括し、サマースクール等企画実施する外国人児童生徒教育コーディネーターを配置する。

併せて従来からの学校生活の支援を行う外国人児童生徒教育支援員についても支援言語の多様化等に対応するため充実する。

- 外国人児童生徒コーディネーターの配置【新規】
- サマースクールの開設【新規】
- 外国人生徒教育支援員の配置(小・中・義務教育学校)【充実】



学校教育課 Tel0771-25-5053

充 実

子どもファースト宣言!!

学校図書館環境整備経費

予算額 17,900千円

(前年度予算額 13,643千円)

《事務局事務経費》



学校図書館の環境整備を充実させることにより、主体的な学習活動を支援するとともに、情報の収集・選択・活用能力を育成して、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができる機会を増やす。

- 学校図書館におけるインターネット利用環境整備経費【新規】
- 学校司書の配置経費
- 学校図書館への新聞配備経費



学校教育課 TEL0771-25-6786

継 続

子どもファースト宣言!!

高校生まなび応援事業～所得制限なし～

予算額 3,564千円

(前年度予算額 5,000千円)

《就学奨励経費》



より多くの高校生が安心して学びに専念できるよう、国で実施されている高等学校等就学支援金の対象となっていない家庭の2人目以降の高校生に対して、公立高校授業料相当分を支給する。

- 主な要件
 - ▷国で実施されている高等学校等就学支援金の対象となっていない家庭
 - ▷高校生、大学生等を2人以上扶養している家庭
- 支給対象・支給額
 - ▷扶養している大学生等を含めて2人目以降となる高校生の授業料が対象
 - ▷公立高校授業料相当分
月額9,900円(年額118,800円)を上限



学校教育課 TEL0771-25-5053

外国語教育をはじめとする教育環境充実事業

予算額 20,697千円

(前年度予算額 19,905千円)

《外国語指導助手設置経費/教育研究会等経費(中学校費)》



外国語指導助手の派遣など、外国の言語、歴史、文化にふれる機会を通じて、諸外国・地域の文化や伝統の理解・尊重、国際理解教育を推進するとともに、実用英語技能検定の受験をサポートすることにより、本市の児童生徒の英語力・学習意欲の向上を図り、グローバルな人材を育成する。

● 外国語指導助手(ALT)の派遣【継続】

外国語指導助手(ALT)4名を、全小・中・義務教育学校へ派遣

● 英語検定チャレンジ事業【充実】

市内中学校に在籍する全生徒及び市内義務教育学校に在籍する7年生～9年生に対し、実用英語技能検定の受験をサポート



学校教育課 TEL0771-25-6786

まなびの機会サポート事業～所得制限なし～

予算額 3,600千円

(前年度予算額 4,080千円)

《不登校対策経費》



学校に行きにくい児童生徒の学びの機会を確保するとともに、社会的自立を支援するため、指導要録上、出席扱いとすることを認めたフリースクールを利用するにあたり、保護者が負担する授業料を補助する。

- 月10,000円を上限に補助
- フリースクールの授業料が対象



学校教育課 TEL0771-25-5053

継 続

子どもファースト宣言!!

スクールロイヤー事業

予算額 2,000千円

(前年度予算額 2,000千円)

《いじめ防止対策経費》



SNSの普及など、子どもたちを取り巻く環境の変化により、いじめ問題や不登校児童生徒の増加など、様々な問題が複雑化している。このような学校における問題の早期解決や相談体制を強化するため、法律の専門家(弁護士)によるスクールロイヤー制度を実施する。

●ねらい

- 子どもの最善の利益を守る
- 問題事象の早期解決と未然予防
- 保護者との良好な連携強化
- 法的見地をもった学校の対応力強化
- 教職員・保護者等のメンタルケア、安心感向上

●実施する内容

- 法に照らし合わせた対応相談
- いじめ事象等対応研修



学校教育課 Tel0771-25-6786

継 続

子どもファースト宣言!!

確かな学力育成補助事業

予算額 5,533千円

(前年度予算額 5,693千円)

《教育研究会等経費(小・中学校費)》



児童生徒の確かな学力を育成するため、9年間の学力調査結果を紐づけし、系統だてた、一人ひとりの「個別最適な学び」を推進するため、亀岡市確かな学力育成会議(小学校長会長・中学校長会長等で構成)が独自に実施する学力調査(確かな学力育成パスポート)にかかる費用に対して、保護者負担相当分を補助する。

● 確かな学力育成補助金



学校教育課 Tel0771-25-6786

充 実

学校給食物価高騰分助成事業

子どもファースト宣言!!

予算額 42,390千円

(前年度予算額 33,500千円)

《給食センター管理経費》



小学校の給食原材料等の高騰に対応するため、学校給食センター運営委員会へ助成し、保護者負担を増やすことなく学校給食を提供する。

- 学校給食は、保護者からの給食費(1食あたり250円)により運営を行っており、食材や燃料代等の高騰によって、計画的で安定的な給食提供に影響を及ぼさないよう、学校給食センター運営委員会へ助成を行う。



学校給食センター TEL0771-24-3833

継 続

ICT教育推進経費

子どもファースト宣言!!

予算額 165,476千円

(前年度予算額 111,834千円)

《情報教育推進経費(小・中学校費)》



日常的にICT機器を活用する中で、児童生徒が学習に対して興味・関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲を高め、多様な児童生徒の力を引き出す授業の推進を図る。

また、タブレット端末の更新、インターネット機器の保守・整備を行う。

- GIGAスクール構想のもと整備した、タブレット端末、ネットワーク機器の維持管理業務
- インターネット接続回線使用料
- ICT支援員業務委託
- 授業支援ソフト「ロイロノート」使用料
- タブレット端末購入費(小学1年生・中学1年生分)



みらい教育リサーチセンター
TEL0771-26-3916

充 実

ガレリアかめおか長寿命化対策事業

予算額 147,057千円

(前年度予算額 53,005千円)

《生涯学習推進経費》

生涯学習活動の拠点施設であるガレリアかめおかの長寿命化を図り、安全・安心な学習活動の場の提供を行うことにより、生涯学習のまちづくりを推進する。



- ガレリアかめおか長寿命化改修工事等
 - 大広間改修
 - 大広間音響設備改修
 - 受電室内直流電源装置蓄電池及び非常用発電設備用装置蓄電池更新

工期:令和8年3月までの予定

工事の間、一部の大広間は利用できません。

大広間利用停止期間:4月～5月 大広間3部屋



市民力推進課 Tel.0771-25-5002

充 実

子ども図書館リニューアル経費

子どもファースト宣言!!

予算額 20,000千円

(前年度予算額 6,562千円)

《図書館管理運営経費》

亀岡市立図書館ガレリア分館は、開館から25年以上が経過する。

「子どもファースト宣言」に基づき、子育てしやすいまちをさらに推進するため、子ども図書館へのリニューアルを行う。

親が子どもの様子を見守りながら、自分も読書を親しむことができる場の創出や、親子の対話と本とのふれあい、そして子どもが楽しみながら学ぶことができる、自主性や公共性を育むインクルーシブで寛容な公共空間を目指した環境づくりを行うため、令和7年度は実施設計業務を行う。



図書館 Tel.0771-24-4710

継 続

京都サンガF.C.と育む シビックプライド醸成プロジェクト

予算額 8,176千円
(前年度予算額 10,584千円)

《生涯スポーツ振興経費》



2025シーズンもJリーグの最高峰である「J1」での活躍に期待が高まる京都サンガF.C.とともに、ホームスタジアムのあるまちとして、まちの活性化を目指し、市民の「わがまち」への愛着や誇りとなるシビックプライドの醸成を図る。

- サンガ応援交流事業補助金
- わがまちサンガ応援隊活動
LINE配信、応援のぼり、おもてなし看板作成
壮行会の開催 等
- ホームタウンデーの実施



生涯スポーツ課 Tel0771-25-5055

新 規

eスポーツ大会「かめおかカップ(仮称)」

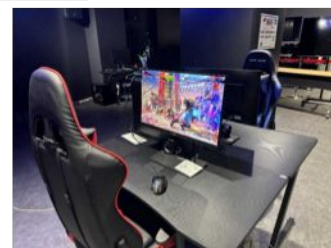
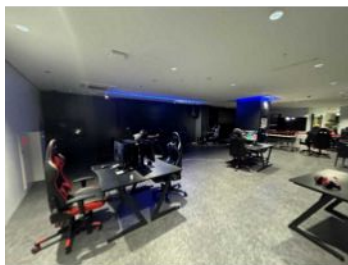
70周年
予算額 1,000千円

《生涯スポーツ振興経費》



e-SPORTS ZONEのあるサンガスタジアム by KYOCERAを活用し、亀岡をeスポーツの新たな聖地として魅力を発信するとともに、年齢、職業、性別を超えた新しいコミュニティの創出とeスポーツ文化の醸成に取り組む。

- 開催時期 9月開催予定
- 開催場所 サンガスタジアム by KYOCERA
- 練習会 6月、7月、8月に事前練習会をサンガスタジアム by KYOCERA e-SPORTS ZONEで開催



生涯スポーツ課 Tel0771-25-5055

新規

70周年

かめおかダンスフェスティバル(仮称)

予算額 3,000千円

《生涯スポーツ振興経費》



ダンスは、体育の必須科目として取り組まれているほか、オリンピック種目となったことでさらに注目を集めている。老若男女問わず多くの市民に親しまれているダンスに取り組むことで、競技力向上や市民の健康増進をはじめ、新たなスポーツツーリズムの創出に繋げる。

- 開催時期 5月予定
- 開催場所 ガレリアかめおかコンベンションホール



生涯スポーツ課 Tel0771-25-5055

新規

70周年

石田梅岩記念館オープン事業

予算額 9,144千円

《生涯学習推進経費》



石田梅岩先生の教えを活かし、先生の貴重な遺品や資料を保存・公開・活用すると共に、多様な学習機会の場の提供や情報発信を行うための施設として、石田梅岩記念館の竣工に伴いオープニングセレモニーなどを実施する。

- オープンに向けての準備
- オープニングセレモニーの実施
 - 関係者や寄附者などに内覧会を行う

【今後の予定】

4月～8月 オープンに向けての準備

8月31日(日) オープニングセレモニー

9月 1日(月) オープン



市民力推進課 Tel0771-25-5002

新規

石田梅岩生誕340年記念 展示会・シンポジウム開催経費

70周年

予算額 2,733千円

＜調査研究・普及活動経費＞



人と人との温かい絆や信頼、思いやりを重んじ「人の人たる道」を説いた石田梅岩先生の教えは、現代社会においても、多くの人に影響を与えている。

生誕340年を迎える令和7年に、亀岡市域出身の偉人である石田梅岩の思想や功績を市民に普及啓発することで、市民のシビックプライドの醸成に繋げる。

- 石田梅岩の事績や思想を紹介する展示会を石田梅岩記念館で開催
- 「石門心学」の思想と現代への影響について考えるシンポジウムの開催



心学の講義を聞く江戸の民衆(『前訓』より)

文化芸術課 Tel0771-25-5068

継続

亀岡ジャズフェスティバル事業

70周年

予算額 3,000千円

(前年度予算額 3,000千円)

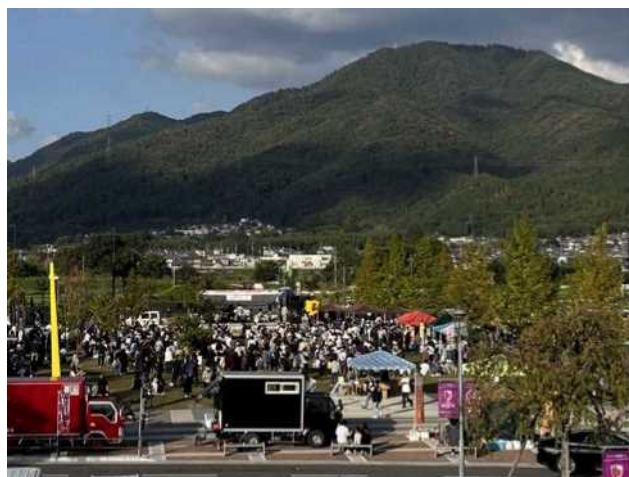
＜文化振興経費＞



ジャズフェスティバルの開催により、市民がトップミュージシャンの音楽に触れる機会や、地域のアーティストが音楽を発表する機会をつくり、音楽を通じた文化力の向上及びまちの活性化に繋げる。

令和7年度は、かめきたサンガ広場を主会場とした他7会場で開催予定。

- トップジャズミュージシャンの演奏
- 地域の多様なアーティストが演奏
- 亀岡駅周辺の商店街等でのジャズ演奏
- 亀岡駅周辺の複数会場で賑わいブースの併設



文化芸術課 Tel0771-55-9655

継 続

「かめおか霧の芸術祭」関連事業

予算額 21,000千円

(前年度予算額 21,000千円)

＜文化振興経費＞



「かめおか霧の芸術祭」をプラットフォームとして亀岡にゆかりのある芸術家と本市の文化芸術施策を協働で推進すると共に、各種施策に文化芸術の力を活かすことで、より一層文化の薫るまちづくりを推進する。

- 亀岡にゆかりのある芸術家による展覧会「城跡芸術展」及びその出展作家によるワークショップなどを開催し、芸術を通じた文化力の向上を図る。
- かめおか霧の芸術祭の拠点「KIRICAFE」やSDGs推進拠点「開かれたアトリエ」などを活用しながら、年間を通じて展覧会やワークショップ、マルシェなど多彩な企画を実施する。
- 市の各分野や事業者、高校、大学など多様な人・組織と連携してまちの魅力を発掘・発信する。



開かれたアトリエ展覧会「美との出会い」

文化芸術課 Tel0771-55-9655

新 規

亀岡市吹奏楽フェスティバル事業

70周年

予算額 2,800千円

＜文化振興経費＞



市制70周年を記念した新規事業として、吹奏楽に取り組む中高生や社会人団体の発表の場を増やすことで、音楽を通じた文化力の向上及びまちの活性化に繋げる。

- 来場者が楽しめる企画や賑わいブースを併設
- 実力のある吹奏楽団体の招待



文化芸術課 Tel0771-55-9655

新規

「亀岡の魅力100選」など 市制70周年記念展示会事業

70周年

予算額 3,445千円

《文化資料館展示経費》

市制70周年記念事業として、本市の70年のあゆみや、一般募集した写真から「亀岡の魅力100選」を選出し展示・紹介するテーマ展と、京都府立医科大学から寄贈いただく予定の「亀山城天守の鯨瓦」を中心に、丹波亀山から亀岡への変遷と発展に係る亀山城および城下町を取り上げた特別展を開催する。

- 市制70周年のあゆみを紹介するパネル展示や、文化資料館所有の古写真と歴史資料の展示
- 写真の一般公募による「亀岡の魅力100選」の展示
- 親子向け写真ワークショップの開催(会期中2回)
- 亀山城天守の鯨瓦をはじめ、亀山城にまつわる歴史資料の展示



文化芸術課 TEL0771-22-0599

継続

デジタル文化資料館運営事業

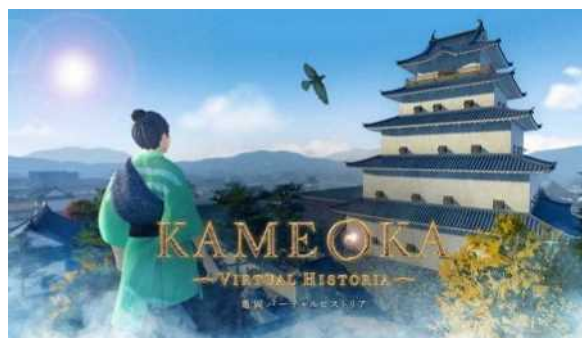
予算額 10,098千円

(前年度予算額 9,825千円)

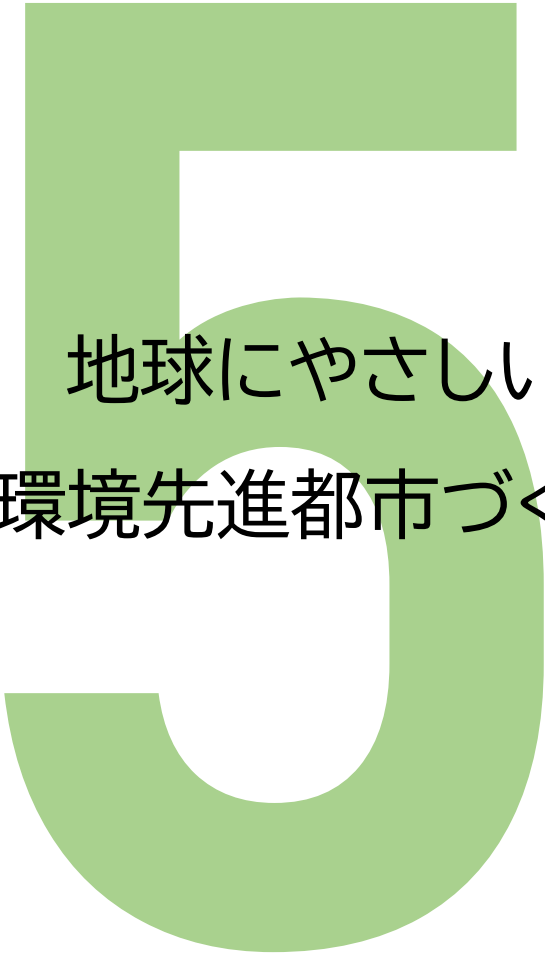
《デジタル文化資料館運営経費》

歴史的資源の保護と、後世への恒久的な継承を目的として、文化財のデジタルデータ化に取り組む。また、ホームページやメタバースによる体験を通して、亀岡市の歴史文化を地域内外に広く発信し、認知度の向上や観光誘客に繋げる。

- 文化財のデジタルデータ化の推進
- 文化資料館公式ホームページの運用
- 歴史や文化を体験できるメタバース空間の提供
- メタバースの充実と活用拡大(メタバースの機能改善・向上や体験会の開催、教育普及)



文化芸術課 TEL0771-22-0599



地球にやさしい
環境先進都市づくり

継 続

清潔で快適なまちづくり推進事業

予算額 11,341千円

(前年度予算額 12,162千円)

《環境保全対策経費》

ポイ捨て等のない清潔で快適なまちづくりを進めるとともに、公害のない良好な生活環境を守り、美しい自然環境を次代につないでいく。

- 亀岡市ポイ捨て等禁止条例に基づく事業経費
(ポイ捨て禁止指導員報酬・手当)
- 喫煙ブースの維持管理に係る経費
(保険、機器点検、清掃、電気代)
- エコウォーカー活動に係る経費
(エコウォーカーへの報償品費、ボランティア保険料)
- 河川水質検査及び自動車騒音測定業務委託料



環境政策課 TEL0771-25-5024

充 実

脱炭素社会の実現に向けた 再生可能エネルギー導入推進事業

予算額 30,790千円

(前年度予算額 24,686千円)

《環境にやさしいまちづくり推進経費》

「かめおか脱炭素宣言」による2050年カーボンニュートラルを目指すため、市域における再生可能エネルギーの導入促進エリアを実行計画に位置づける。

また、家庭における太陽光発電設備等の設置を増やし、再生可能エネルギーの普及促進につなげる。

- 亀岡市環境審議会開催
- 亀岡市環境基本計画推進会議開催
- かめおか脱炭素未来プラン別冊版作成業務【新規】
- 亀岡市家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業助成



環境政策課 TEL0771-25-5023

充 実

世界に誇れる環境先進都市推進事業

予算額 5,453千円
(前年度予算額 12,794千円)

《環境先進都市推進事業経費》

かめおかプラスチックごみゼロ宣言の目標達成に向けて、積極的な環境施策の展開による持続可能なエコシステムの創出と、地域ブランドの確立を目指し、地域経済の活性化と市民の郷土愛(シビックプライド)の醸成に繋げることで、将来にわたって安心して暮らせる持続可能なまちづくりの実現を目指す。

- プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例の運用
- (仮称)サーキュラーかめおかフェスの実施【新規】 70周年
- 保津川エコツアーの実施
- 環境先進都市に向けた取組の啓発事業(リバーフレンドリー・レストラン、給水スポットの普及拡大、啓発冊子の作成等)
- リユース食器利用促進補助金



お絵かきムービー動画 <https://youtu.be/uuoufzJ6JGg>

環境政策課 TEL0771-25-5024

新 規

Circular Kameoka Lab事業

予算額 9,348千円

《環境プロモーションセンター事業推進経費》

亀岡市環境プロモーションセンター(愛称: Circular Kameoka Lab)において、本市が取り組む環境施策の情報発信事業や、次世代を担うこどもたちなどへの体験事業を通じ、人々がつどい、交流を深め、繋がることのできる、「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」を実現するための環境拠点施設としての機能を発揮していく。

- 環境学習指導員経費
- 地球環境子ども村事業「かめおか自然アカデミー」・Circular Kameoka Lab事業経費【新規】
- めぐるひろばプロジェクト実施経費【新規】
- 施設運営経費



環境政策課 TEL0771-21-9340

継 続

環境にやさしい公用車の導入

予算額 755千円

(前年度予算額 3,961千円)

《公用車経費》



老朽化した公用車を環境先進都市に相応しい、EV車両へ更新することで環境負荷の軽減を図る。また、ガソリン車についても損耗状態が激しい車両を更新し、省エネルギー化を推進するとともに、引き続き、環境に配慮した公用車の安全運行及び適正管理を行う。

公用車
3台更新

軽乗用車

軽乗用車

EV軽乗用車



財産管理課 Tel0771-25-5160

継 続

使用済み紙おむつ等資源循環加速化事業

予算額 6,105千円

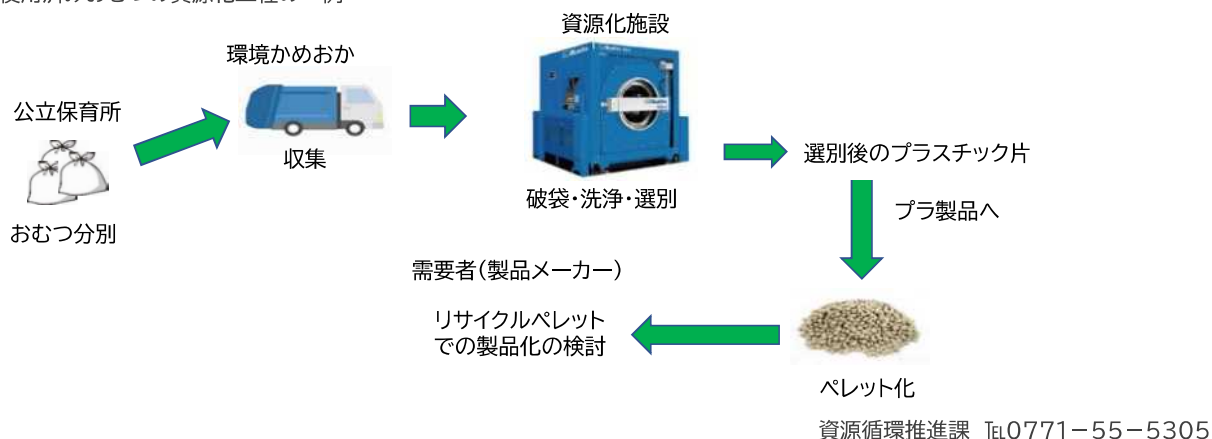
(前年度予算額 13,000千円)

《ごみ減量・資源化等推進事業経費》



令和6年6月から実施している「使用済み紙おむつ資源化実証事業」において得た知見を基に、プラスチック資源の持続的な資源化手法を確立するため、公立保育所等で発生又は排出する使用済み紙おむつを用いた資源化に係る実証実験を発展的に実施し、高齢化社会に対応した資源循環スキームの構築を図る。

使用済み紙おむつの資源化工程の一例



充 実

再商品化計画によるプラスチック類の資源循環推進事業

予算額 42,027千円

(前年度予算額 38,853千円)

《ごみ減量・資源化等推進事業経費》



プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律第33条に基づく再商品化計画の大臣認定(経済産業大臣・環境大臣)を受け、再商品化事業者と連携してプラスチック製容器包装廃棄物とそれ以外のプラスチック使用製品廃棄物の再商品化工程の一体化・合理化に取り組み、資源循環を促進する。

プラスチック類の再商品化計画の流れ



資源循環推進課 Tel0771-55-5305

充 実

緑豊かな潤いのあるまちづくり事業 ～全国都市緑化フェアin京都丹波関連事業～

予算額 2,307,457千円

(前年度予算額 476,304千円)

《道路新設改良事業費／公園緑地整備事業費／緑花推進経費》



2026年(令和8年)の全国都市緑化フェア開催に向け、拠点となる京都・亀岡保津川公園や亀岡運動公園の整備、また本市の玄関口となる亀岡駅周辺の道路や公園の整備を行う。また、フェア実行委員会へ負担金を支出し、全国都市緑化フェアin京都丹波の開催に向けた実施計画策定等を進める。

- 全国都市緑化フェア会場整備実施設計及び工事
- 京都・亀岡保津川公園 湿地帯エリア等整備
- 亀岡運動公園再整備
- 駅南三角公園整備
- JR亀岡駅南側ロータリー修景整備
- 市道大堀線歩道整備
- 市道大堀西内坪線歩道整備
- 市道クニッテルフェルド通外1線道路整備
- 市道保津宇津根並河線道路整備
- 全国都市緑化フェアin京都丹波実行委員会負担金

亀岡運動公園 イメージ図



都市整備課 Tel0771-25-5071
桂川・道路交通課 Tel0771-25-5074
土木管理課 Tel0771-25-5044
全国都市緑化フェア推進課 Tel0771-21-8301

継 続

楽しく親しみのある公園整備事業

予算額 62,942千円
(前年度予算額 147,821千円)

《公園緑地整備事業費／公園緑地整備事業費(単独)》



老朽化が進む亀岡運動公園等の諸施設の設備更新等を進め、安全安心で市民に親しまれる公園の環境整備を図る。

また、開発行為により設置された公園について、自治会等の行う遊具の修繕等に要する経費に対し補助金を交付し、住民の公園利用促進と危険防止を図り、安全安心なまちづくりに努める。

- 亀岡運動公園
流水プール起流ポンプ制御盤更新
プール集毛器更新
ウォータースライダー揚水ポンプ更新
- 亀岡市開発公園整備事業補助金



都市整備課 Tel0771-25-5071

充 実

「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム」プロジェクト

予算額 10,975千円
(前年度予算額 6,578千円)

《緑花推進経費》



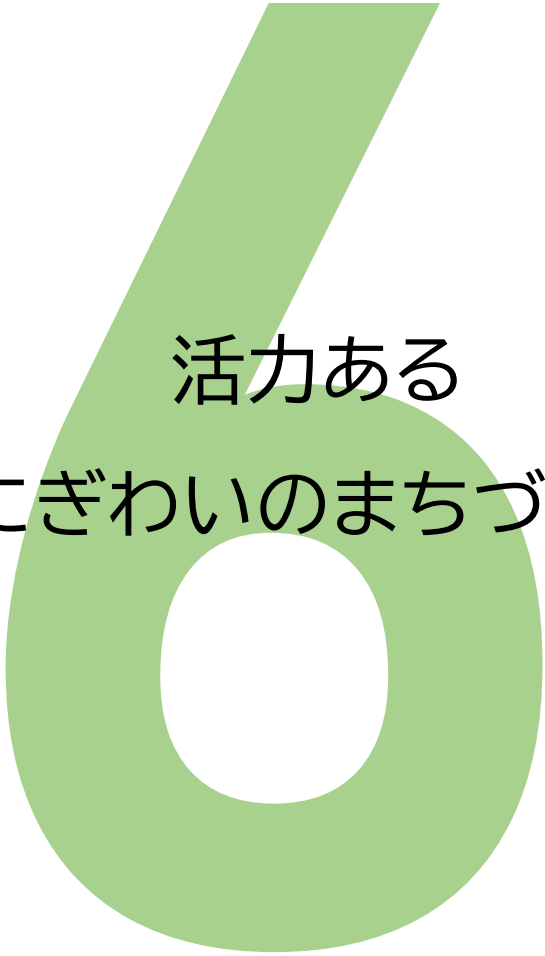
亀岡の豊かな自然や生物多様性、地域に残る文化・歴史などの魅力ある地域資源を埋もれさせることなく、亀岡の名所づくりや原風景などの景観保全を進めるとともに、快適で潤いのある生活環境や美しい景観を創出し、住む人が誇れるまちづくりを促進する。

また、令和8年開催の「全国都市緑化フェアin京都丹波」に向け、フェア開催に向けた機運醸成を図る各種施策を実施する。

- わがまちの花づくり推進事業【新規】
- ウェルカムガーデン維持管理
- 花と緑のまちづくり事業【充実】 70周年
- かめおか桜守事業
- スポットガーデンいどり事業【新規】
- オープンガーデンかめおか事業



都市整備課 Tel0771-25-5071



活力ある
にぎわいのまちづくり

新規

(仮称)かめおかふるさと公社設立事業

予算額 4,800千円

《企画推進経費》

亀岡地域の特性や個性を活かした商品開発や販売促進を行うほか、有害鳥獣などの地域課題の解決を目的に、地域と密接に連携する公社を設立し、地域の活性化を図る。

また、開発した商品等をふるさと納税の返礼品として全国に発信し、地域経済の好循環を創出するとともに、地域の稼ぐ力を強化する。

- (仮称)かめおかふるさと公社設立に向けたサポート
- (仮称)かめおかふるさと公社設立出資金



企画調整課 Tel0771-25-5006

継続

かめおか共創支援プロジェクト

予算額 18,000千円

(前年度予算額 18,000千円)

《商工業振興対策経費》

若い世代の起業家マインドを醸成するための「ビジネスチャレンジ事業」、新規ビジネスをサポートするための支援コミュニティの構築及び事業伴走支援を行う「起業家等支援事業」を実施し、亀岡市から新規ビジネスに挑戦する起業家等が育つ環境整備を行う。



【プロジェクト事業の概要】

①ビジネスチャレンジ事業

- ・若手会社員や大学生等を対象に亀岡をフィールドにしたビジネスアイデアのチャレンジプログラムを伴走支援のもと実施する。



②起業家等支援事業

- ・本市で起業やビジネス展開を検討している人を対象に、事業化へ向けた専門家の伴走支援を行う。
- ・市内のビジネスコミュニティ、事業者、専門家等を繋ぎ、新たな発想、異業種間交流によるビジネス支援コミュニティを構築する。
- ・ビジネス支援コミュニティの運営に資する人材育成やコミュニティ育成を行う。



商工観光課 Tel0771-25-5033

継 続

「オープンノベーションセンター・亀岡」 運営事業

予算額 30,000千円

(前年度予算額 30,000千円)

《商工業振興対策経費》

亀岡市、京都先端科学大学、亀岡商工会議所との産学公連携事業として実施する京都先端科学大学亀岡キャンパスを核とした「オープンノベーションセンター・亀岡」運営事業に対し補助を行い、第5次総合計画に掲げる「次代をリードする新産業を創出するまち」の推進を図る。



● 運営事業の概要

オープンノベーションセンター推進棟(コワーキングスペース、レンタルラボ、セミナールーム)、実装・実習棟、試験路、スマートアグリハウスを核として以下の事業を推進していく。

1) 技術相談・指導事業

2) 人材育成事業

(例: EV整備講座、ドローン操縦講座、森林管理研修など)

3) 研究開発支援事業

4) 産業技術普及・啓発事業

5) 企業等支援プラットフォーム事業



商工観光課 Tel0771-25-5033

新 規

ももクロ春の一大事観光PR事業

予算額 1,015千円

《企画推進経費/畜産振興関係経費/観光推進経費》

昨年、亀岡市で開催された「ももクロ春の一大事」は、今年、新潟県新発田市に笑顔のバトンを繋ぐこととなった。昨年、大勢のモノノフの皆さんに亀岡の地に来ていただいたことから、そのお礼をするとともに、今後とも足を運んでいただけるようPRを行うこととする。

4月12日(土)、13日(日)の2日間、「ももクロ春の一大事2025in新発田市」において、亀岡市ブースを出展する。

【亀岡特産品の販売】

・亀岡牛をはじめとする食やその他特産物を販売する。



企画調整課 Tel0771-25-5006
商工観光課 Tel0771-25-5034
農林振興課 Tel0771-25-5035

継 続

70周年

第74回亀岡平和祭保津川市民花火大会 運営補助事業

予算額 20,000千円

(前年度予算額 20,000千円)

《商工業振興対策経費》



本市が昭和30年に「世界連邦平和都市宣言」したことを記念して毎年8月に実施される平和祭行事の一環として、過去の大戦で犠牲になられた戦没者や災害で犠牲になられた方々のご冥福を祈り実行委員会が主催する亀岡平和祭保津川市民花火大会の運営を補助する。



【第74回亀岡平和祭保津川市民花火大会】

- ◆開催日時(予定):令和7年8月11日(月・祝)
午後7時30分～午後8時30分
- ◆打上げ場所:保津川右岸河川敷
- ◆内容:市制70周年記念企画の実施を検討中

※第72回大会より、全席有料化にて実施

商工観光課 Tel0771-25-5033

継 続

保津川舟運事業等安全対策協議会関連事業

予算額 2,000千円

(前年度予算額 2,500千円)

《観光推進経費》



一昨年に発生した保津川下りの転覆事故により、保津川遊船企業組合はもとより、その他の保津川で事業を営むラフティング事業者等にとっても、大きな影響を受けたところである。これを機に、より安全運航を推進し、さらには万が一の際にも被害を最小限に食い止めることを目的として、事業者同士や行政機関がより関係を密にした組織を運営していくこととする。



保津川舟運事業等認証

- 水難救助訓練
- 環境保全活動



商工観光課 Tel0771-25-5034

充 実

有機農業推進事業

予算額 47,024千円

(前年度予算額 36,828千円)

《有機農業推進事業経費》



オーガニックビレッジ宣言に基づき、有機農業の推進を人材育成、販路拡大等の幅広い角度から実施し、積極的な展開を図る。

- オーガニックライフスタイルEXPOin京都出展(5/23、24)
- 給食への有機野菜導入支援(小学校・保育所)【充実】
- 有機JAS認証取得補助(7/10～(補助回数で変動))
- 亀岡市有機農業推進協議会の事業実施への支援(亀岡オーガニック農業スクール運営、給食への有機米導入促進等)
- 有機農業団地形成モデル事業実施【新規】
- 市内産畜産堆肥の施用への補助(35/100)



農林振興課 Tel0771-25-5036

新 規

プラントベース都市推進事業

予算額 600千円

《食農ブランド事業経費》



プラントベースフード(植物由来食品)の魅力を伝え、農業だけでなく食関連産業(飲食、観光等)全体を活性化させる動きを本格化させる。

- 亀岡産農産物等を活用した飲食店向けメニューの開発
- プラントベースフードを使用したメニューを導入した飲食店のPR



農林振興課 Tel0771-25-5036

継 続

地域担い手応援事業

予算額 10,000千円

(前年度予算額 10,000千円)

《地域営農担い手条件整備事業経費》



地域における担い手の確保・育成を推進するため、中小の個人農業者の経営維持及び発展に必要な機械・設備の導入を幅広く支援する。

■対象者

市内に主たる経営基盤を有する個人農業者(認定農業者、認定新規就農者、有機JAS認証を取得している者又は取得見込みの者)で、地域の担い手として、営農を行う者。

■補助率

対象経費の1/2以内(補助上限額1,500千円)

■対象予定機械

農業用機械又は農業用パイプハウス等

※ 農地を活用し、農産物の生産・販売を目的に使用するもので、取得価額が50万円以上のもの。



農林振興課 Tel0771-25-5036

継 続

亀岡牛ブランド振興事業

予算額 20,681千円

(前年度予算額 21,530千円)

《畜産振興関係経費》



亀岡の豊かな自然環境の中で丁寧に育てられた「亀岡牛」は、令和6年11月に開催された第71回近畿東海北陸連合肉牛共進会で優良賞を受賞したほか、これまで複数回最優秀賞(農林水産大臣賞)を受賞するなど、肉質の高さが広く評価されている。

この亀岡牛の生産量・消費量の増加に繋げるため、亀岡市食肉センターの設備改修により国際的な衛生管理基準「HACCP(ハサップ)」に基づく、と畜処理を推進するとともに、安定供給に向けた取り組みを支援することで、安全・安心の「亀岡牛」のブランド振興を強化する。

- 亀岡牛ブランド啓発事業
- 亀岡市食肉センター改修事業
- 特定家畜伝染病予防接種事業
- 亀岡牛安定供給体制推進助成事業



農林振興課 Tel0771-25-5035

充 実

有害鳥獣対策事業

予算額 27,240千円

(前年度予算額 21,520千円)

《鳥獣対策事業経費》

有害鳥獣による農作物被害を減少させるため、防除柵等の購入補助や狩猟免許新規取得者の確保、動物駆逐用煙火を用いたサルの追い払いなどにより、有害鳥獣対策を推進する。

また、捕獲したシカやイノシシをジビエとして利用するための施設整備に向けた調査・研究を実施する。

- 防除柵等設置事業補助【新規】
- 狩猟免許補助の拡充(網・わな＋銃猟)【充実】
- 煙火講習会関連経費(サル対策)【充実】
- ジビエ施設整備に向けた調査・研究【新規】



農林振興課 Tel0771-25-5094

充 実

豊かな森づくり事業

予算額 29,295千円

(前年度予算額 30,919千円)

《森林活用推進事業経費》

森林の整備、保全及び森林資源の循環利用を推進することで、手入れ不足の森林を解消し、林業の再生による豊かな森づくりや放置竹林の解消に取り組む。また、木育誕生祝い品贈呈事業を進め、暮らしに木を取り入れることで地域材木製品の消費を増やす。

森林経営管理法に基づき、市が山林所有者の意向確認を行い、面的に集積したのち林業経営体に再委託することで、森林整備を加速させ森林保全につなげる。

- 森林経営管理意向調査
- 森林経営管理権集積計画作成
- 竹林整備モデル事業【新規】

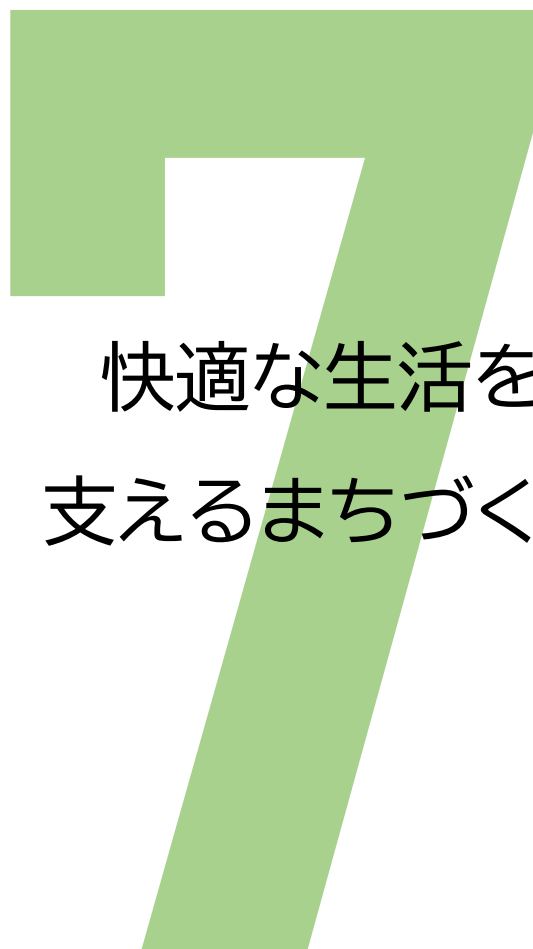
本市の未来を担う新生児の誕生を祝福し、誕生祝い品として市内の木工作家を作る木のおもちゃなどの木製品及び木育書籍をプレゼントする。

- 木育誕生祝い品贈呈事業

子どもファースト宣言!!



農林振興課 Tel0771-25-5094



快適な生活を
支えるまちづくり

充 実

安全・安心で快適な道づくり事業

予算額 1,302,163千円

(前年度予算額 847,579千円)

《道路新設改良事業費／街路事業費》



誰もが安全・快適に行き交うにぎわいとやさしさのまちづくりを支える道路網の計画的かつ効果的な整備を推進するとともに、地域課題への対応や歩行者の視点に立った道路整備を図る。

- 道路新設改良事業
 - 幹線道路網・生活道路整備
上畑ヶ池ノ北線外、13路線【継続】
 - 歩道整備及び交通安全対策
湯ノ花温泉線、外7路線【継続】
新町中矢田線、外3路線【新規】
 - 辺地対策
鎌倉線、外2線【継続】
- 街路事業
 - 馬堀停車場篠線(第2工区)【継続】



都市整備課 Tel0771-25-5076

桂川・道路交通課 Tel0771-25-5074

土木管理課 Tel0771-25-5044

充 実

バスの魅力再発見！ ノーマイカーDay事業他

予算額 159,525千円

(前年度予算額 143,059千円)

《バス交通関連経費》



市内バス事業者と連携・役割分担をしながら、市民の生活バス路線を維持確保するとともに、地域と“ともに支える”持続可能な公共交通を実現するため、「亀岡市地域公共交通計画」に基づき、バス交通の維持や利便性の向上等を図る。

- 市民ノーマイカーDay事業
(京都サンガF.C.土休日ホームゲーム全試合実施)
- コミュニティバス運行(亀岡地区・篠地区)
- ふるさとバス運行
- 地域主体型交通に対する運行補助【充実】
(交通空白地等地域生活交通事業補助)
- 地方バス路線運行維持費補助



桂川・道路交通課 Tel0771-25-5070

充 実

自然災害からみんなを守る 河川災害等防止対策事業

予算額 503,855千円
(前年度予算額 103,255千円)

《河川維持経費／河川改良事業費》



災害の発生予防・拡大防止を目的として創設された緊急自然災害防止対策事業債を活用し、突発的豪雨による被害を防止するため河川の浚渫や改修工事を行い、快適な生活を支える河川づくりを行う。

- 河川維持経費
 - 河川改修工事(コンクリートブロック積等)
 - ・ 普通河川音羽川、普通河川小泉川、普通河川柚原川、普通河川苔川、普通河川北川
- 河川改良事業費
 - 河川改修工事(コンクリートブロック積等)
 - ・ 準用河川牧田川



土木管理課 TEL0771-25-5044

充 実

「犬と暮らしやすいまち亀岡」を推進する事業

予算額 8,628千円
(前年度予算額 3,785千円)

《動物管理指導経費》



犬の登録や狂犬病予防集合注射、啓発活動などを通じ、人・動物ともに安全・安心に生活できる環境の実現を目指す。

また、市制70周年を契機に「犬と暮らしやすいまち亀岡」に親しんでいただくイベントを開催するとともに、犬の適切な飼養管理を進める事業を展開し、犬を飼っている人にとっても、また犬を飼っていない人にとってもストレスや負担のない環境づくりを進めていく。

- ✿ 狂犬病予防集合注射の実施
- ✿ 犬の登録及び狂犬病予防注射接種登録
- ✿ 猫の避妊・去勢手術補助金
- ✿ 情報誌「犬と暮らしやすいまち亀岡」の発行
- ✿ 「犬と亀フェスタ」の実施【新規】 70周年
- ✿ ドッグフレンドリー店舗認証制度【新規】



環境政策課 TEL0771-25-5023

新規

亀岡再発見！市制70周年記念 健康まちあるき&シンポジウム

70周年

予算額 660千円

《景観形成事業経費》



「亀岡駅南周辺まちなみ・まちづくり構想」に基づき、亀岡旧城下町地区において、城下町らしさを大切にしたい景観まちづくりを進めている。旧城下町地区の歴史や文化、景観の魅力を発信するため、まちあるきやシンポジウムを開催する。特にまちあるきは、景観は人々の心身にも影響を与えることから、健康志向の要素を取り入れ、様々な人々が親しめるよう工夫する。



- 健康まちあるきの開催
- 健康まちあるきマップの作成
- 第3回亀岡市景観まちづくりシンポジウムの開催(3月予定)

都市計画課 Tel0771-25-5046

充実

安全なわが家の耐震化促進事業

予算額 16,180千円

(前年度予算額 12,225千円)

《安全なわが家の耐震化促進事業費》



地震に強い安全・安心のまちづくりを推進するため、昭和56年5月31日以前に着工し、現に完成している、耐震診断の結果評点が1.0未満と診断された木造住宅の耐震化を促進する各種事業を実施する。

- 木造住宅耐震診断士派遣制度
- 木造住宅耐震改修事業費補助金
 - ・ 耐震改修【充実】 1戸あたり補助率4/5
(最大150万円)
 - ・ 簡易耐震改修 1戸あたり補助率4/5
(最大40万円)
 - ・ 耐震シェルター設置 1戸あたり補助率3/4
(最大30万円)
- 小学校での耐震出前授業(秋頃)



建築住宅課 Tel0771-25-5048

継 続

新火葬場整備推進事業 ～亀岡の人と自然が見送る安らぎの場～

予算額 69,771千円

(前年度予算額 11,000千円)

＜火葬場等経費＞



施設の老朽化が著しい状況に加え、年間火葬件数が増加傾向を示しているため、新火葬場建設による火葬炉の増設・利便性の向上など、生涯最後の福祉サービスの充実を図り市民の終焉の場となるよう新火葬場整備に係る計画の詳細を検討し、事業推進を図る。



火葬場整備推進課 TEL0771-25-5015

充 実

亀岡市シティプロモーション事業

予算額 50,000千円

(前年度予算額 25,216千円)

＜広報経費＞



デジタル媒体を中心とした様々なプロモーション手法を活用し、亀岡市の魅力を的確に伝えることにより、市のブランド価値向上につなげる。

また、同時にデジタルマーケティングのノウハウ共有と蓄積を目指す。

- 各種データ(ホームページアクセス履歴・広告接触者情報・検索ボリューム・ブランドリフト調査など)を活用し、情報発信を最適化する。
- 各種デジタル広告、純広告、プレスリリースなどを活用し、ターゲット層にあわせた様々な情報を発信。

＜発信事業イメージ＞

- ・亀岡市の産品
- ・市の各種施策
- ・観光情報 など



広報プロモーション課 TEL0771-25-5003

「市の草花」及び「市の鳥」制定事業

予算額 300千円

《広報経費》



市制施行70年の節目に、本市を象徴する「市の草花」と「市の鳥」を新たに制定する。これにより、市の特性やシンボルが明確となり、市民意識の高揚と本市の魅力向上につながる。



市の花・つつじ



市の木・さくら

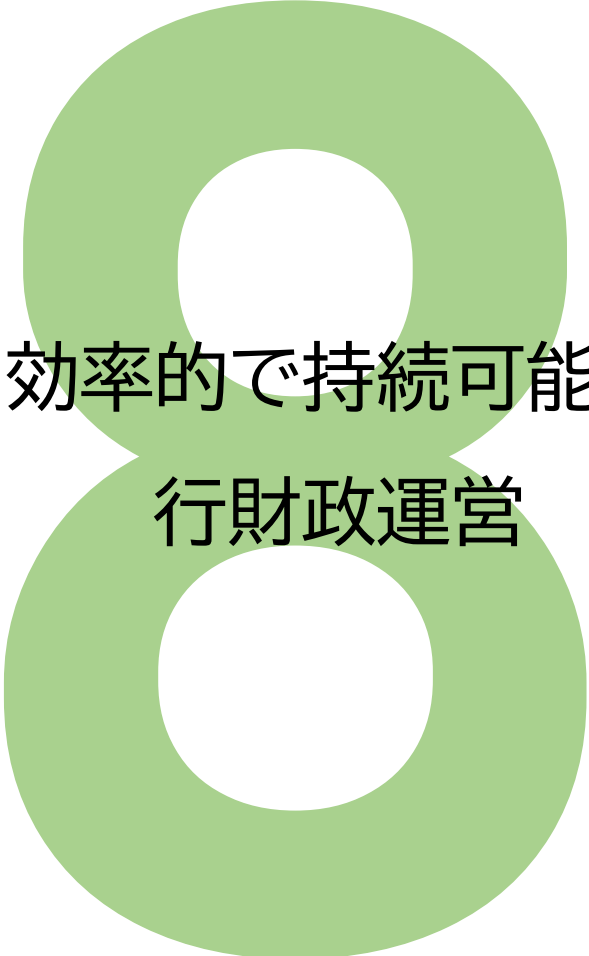


市の魚・アユモドキ



市の石・桜石

広報プロモーション課 Tel0771-25-5003



効率的で持続可能な
行政財政運営

継 続

議会活動経費

予算額 23,865千円

(前年度予算額 55,155千円)

《議会活動経費》

二元代表制としての役割を果たすため、「亀岡市議会基本条例」に基づき、積極的に議会活動を進め、市民と共に歩む議会を目指している。また、議会の活性化を一層進めることにより、より市民にとって開かれた身近な議会を実現し、市政の問題解決に取り組み、市民福祉の増進に寄与する。



- 通年議会による本会議・各委員会での審議・審査の充実
- 議会だより、インターネット中継、わがまちトーク、議会モニター制度等による広報広聴機能及び調査研究活動の充実
- タブレット端末の活用によるペーパーレスの推進及び緊急時を含めたリモート会議の実施

議会事務局 Tel0771-25-5051

継 続

DX推進事業

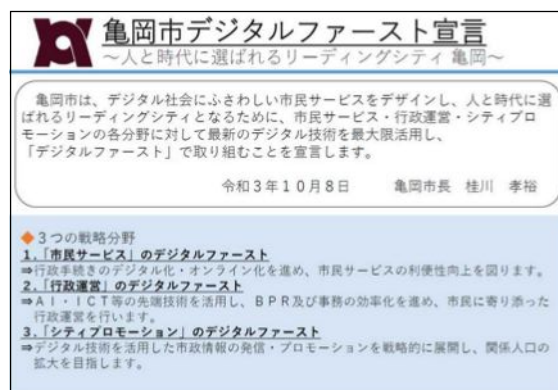
予算額 8,018千円

(前年度予算額 11,018千円)

《電算管理経費／情報化推進経費》

亀岡市デジタルファースト宣言に基づき、市民サービス・行政運営・シティプロモーションの各分野に対して「デジタルファースト」で取り組み、自治体DXを推進する。

- 『かめおか 暮らしのナビ』窓口予約サービス』などの提供
⇒ 引越などのライフイベントごとに、簡単な質問に答えていくだけで、自分に必要な手続きや持ち物がわかる手続き案内サービスや、窓口への来庁時間の予約サービスなどWEB上で可能な各種サービスを提供する。
- 『行政手続のデジタル化・オンライン化』の推進
⇒ ぴったりサービス(マイナポータル)と汎用型電子申請サービスで、スマートフォンなどから申請可能な手続きを拡充する。
- スマートフォン体験教室の開催
- 専門家からの支援を受け、業務プロセスの再設計(BPR)に取り組む。



情報政策課 Tel0771-55-9454

充 実

マイナンバーカード交付等推進事業

予算額 35,125千円

(前年度予算額 23,063千円)

《戸籍住民基本台帳経費》

個人番号カード(マイナンバーカード)の普及率向上と継続利用のため、マイナンバーカードの申請・交付の推進及び更新手続きを円滑に進めるための体制を整備する。

- マイナンバーカードの申請を推進する業務
出張申請窓口(高齢・障がい者入所施設等)の実施
休日申請窓口(市役所)の実施
申請窓口(市内の郵便局9局)の充実
- マイナンバーカードの交付を推進する業務
休日交付窓口の実施
- マイナンバーカード更新手続きの円滑化を図る業務
マイナンバーカード専用窓口の充実



市民課 TEL0771-25-5019

充 実

ふるさと納税推進事業

予算額 5,241,695千円

(前年度予算額 5,235,443千円)

《ふるさと力向上経費》

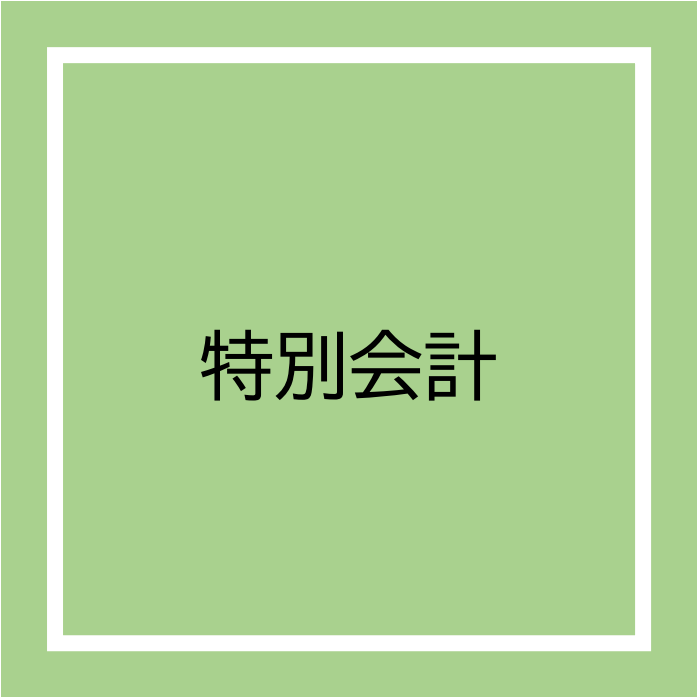
ふるさと納税制度を活用して本市の魅力をPRすることで、寄附金の増額を図り、本市財源を確保するとともに、返礼品として地元産品・サービス等を活用し、本市の産業振興・地域経済の活性化につなげる。

- 寄附目標額:35億円
- ふるさと納税による寄附の受付及びワンストップ特例申請受付業務
- ポータルサイトを活用した情報発信及び寄附者の利便性向上
- 市内事業者等と連携した本市の地域資源を活用した魅力ある返礼品開発
- 京都・亀岡ふるさと力向上基金への寄附金の積立



亀岡市ふるさと納税のご案内

ふるさと納税課 TEL0771-25-5060

A green square with a white border, centered on a white background. The text "特別会計" is written in black inside the square.

特別会計

継 続

国民健康保険事業(特別会計)

予算額 9,420,000千円

(前年度予算額 9,820,000千円)

亀岡市国民健康保険に加入する人が病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるように、医療保険事業の運営を行う。



京都府国民健康保険運営方針に基づき算定された、事業納付金や標準保険料率をもとに、保険料を賦課徴収し、納付金を納付するなどの事業運営を行う。

マイナ保険証(健康保険証の利用登録をされたマイナンバーカード)を基本とする仕組みに移行後の資格の得喪、医療費の給付、保健事業などの事務を行う。

- 国民健康保険への加入、脱退手続き
- 国民健康保険料の賦課決定及び徴収、相談業務
- 医療費の給付
- 療養費、高額療養費、葬祭費等の申請受付、支給事務
- 被保険者の健康の保持増進のための保健事業 など



保険医療課 TEL0771-25-5025

継 続

休日診療事業(特別会計)

予算額 26,900千円

(前年度予算額 23,400千円)

市民の安全・安心を確保することを目的に、ほとんどの開業医が休診する日曜日、祝日、振替休日、年末年始に、緊急に医療を必要とする市民に対応するため、休日診療所を開設し、内科及び小児科の応急的な診療を行う。



年間診療日数 : 令和7年度 72日

診療科目 : 内科、小児科

出務体制 : 医師、薬剤師、看護師、医療事務員、事務職員

診療体制 : 1診療体制を基本にゴールデンウィーク、
年末年始は2診療体制で診察
インフルエンザ等の流行期に、患者の急増が
予測される場合は、2診療体制で診察を実施



亀岡市保健センター内 1階

健康増進課 TEL0771-23-5636

継 続

介護保険事業(特別会計)

予算額 7,523,000千円

(前年度予算額 7,373,000千円)



急速な高齢社会の進展に伴い、誰もが直面する「介護」を社会全体で支える仕組みである介護保険事業の円滑な実施に努める。また、高齢者が住みなれた自宅や地域で安心して暮らしていけるように、一人ひとりの状況に応じた介護予防事業を推進するとともに、地域における高齢期の包括的・継続的なマネジメントを推進する。

■ 介護給付事業

- ・ 介護サービス給付事業
- ・ 介護予防サービス給付事業

■ 任意事業

- ・ 介護給付等費用適正化事業
- ・ 家族介護支援事業(激励金・慰労金)
- ・ 地域自立生活支援事業

■ 介護予防・日常生活支援総合事業

- ・ 介護予防・生活支援サービス事業
- ・ 一般介護予防事業

■ 保健福祉事業

- ・ 家族介護支援事業(介護用品支給)

■ 重層的支援事業(一般会計繰出金)

- ・ 地域包括支援センター運営事業
- ・ 生活支援体制整備事業

■ 保険者機能強化推進事業(一般会計繰出金)

- ・ いきいき健幸ポイント制度



【介護予防拠点活動支援事業(フレイル特化型)】

高齢福祉課 Tel0771-25-5032

継 続

後期高齢者医療事業(特別会計)

予算額 1,671,300千円

(前年度予算額 1,617,500千円)

75歳以上(一定の障がいがあると認定された65歳以上75歳未満の人を含む)の高齢者が将来にわたり安心して必要な医療が受けられるようにするため、後期高齢者医療制度の安定的な運営を行う。

制度の運営は、京都府内の全ての市町村が加入する京都府後期高齢者医療広域連合が行っている。

マイナ保険証(健康保険証の利用登録をされたマイナンバーカード)を基本とする仕組みに移行後の資格の得喪、医療費の給付などの事務を行う。

- 後期高齢者医療被保険者の認定、喪失手続き
- 後期高齢者医療保険料の賦課決定及び徴収、相談業務
- 医療費の給付
- 療養費、高額療養費、葬祭費等の申請受付、支給事務 など



保険医療課 Tel0771-25-5026

継 続

土地取得事業(特別会計)

予算額 900千円
(前年度予算額 600千円)



地域のにぎわいと交流・憩いの場の創出と、アユモドキの生息環境や良好な自然環境を保全し、自然と共生する総合公園として京都・亀岡保津川公園整備を推進するために先行取得した土地の一般会計買戻しによる譲渡等を行う。

- 先行取得した土地の一般会計買戻しによる譲渡



都市整備課 Tel0771-25-5071

継 続

おいしい水を安定的に供給する水道(特別会計)

予算額 3,189,400千円
(前年度予算額 3,311,500千円)



市民生活と都市機能を支えるライフラインとして、安全・安心で良質な水道水の安定供給のため、水道施設の長寿命化や規模の適正化を図るとともに、計画的かつ効率的な施設の整備及び維持管理を推進する。

- 水道老朽管の耐震化率向上に向け、水道老朽管耐震化工事を実施(4箇所)
- 運営の効率化のため、取水施設及び配水施設等の更新工事を実施
- 水道用水供給事業の安定的な運営



上下水道部各課 Tel0771-23-9388

継 続

水質保全と快適な暮らしを築く下水道 (特別会計)

予算額 5,405,900千円

(前年度予算額 5,552,900千円)



下水道の整備により、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図り、快適で住みよいまちを守り続けるため、下水道施設の適正な維持管理及び改築更新等を推進する。

- 下水道施設の統合や雨水排水幹線の整備、年谷浄化センターの改築更新工事を促進
 - ・ 公共下水道統合事業
(公共下水道と小規模下水道(西部3地区、保津地区)との接続)
 - ・ 犬飼川左岸雨水幹線整備事業
 - ・ 年谷浄化センター改築更新工事
(消化タンク設備)



上下水道部各課 Tel0771-23-9388

継 続

市立病院事業(特別会計)

予算額 4,059,883千円

(前年度予算額 3,983,829千円)



公共性と経済性を考慮し、効率的な病院経営を行うとともに、公立病院に求められる高度で良質な医療の提供と各医療機関との地域連携により、市民に信頼される市立病院を目指す。

主な目標

- 経営強化プランに基づき、特に資金面において資金不足の早期解消と持続可能な経営ができるよう経営強化に総合的に取り組む。
- 医師及び医療スタッフの確保を重点課題として診療体制の充実、救急車の受入等を積極的に行い、公立病院としての役割を果たし、引き続き高度で良質な医療の提供を図る。
- 訪問看護ステーションの充実に注力し、高齢化に伴いニーズが増加している在宅医療に対応する。
- 医師会との病診連携懇話会の開催、各医療機関との医療連携を進める。

病床数	一般病床100床
診療科目	消化器内科・循環器内科・糖尿病内科・一般内科・神経内科・呼吸器内科・小児科・外科・整形外科・麻酔科・皮膚科・泌尿器科・眼科・リハビリテーション科・放射線科
年間患者数	入院 29,565人 外来 63,646人 を見込む
一日平均患者数	入院 81人 外来 263人 を見込む
建設改良費	眼底像撮影装置、整形外科用電動ドリル、入院ベッド等更新

病院総務課 Tel0771-29-2621